

衆議院議員選舉法改正法律案
帝國議會ニ提出ノ件

右謹テ上奏シ恭シク
聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ付
セラレムコトヲ請フ

大正十三年十二月十五日

内閣總理大臣子爵加藤高明



衆議院議員選舉法

第一章 選舉ニ關スル區域

第一條 衆議院議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

選舉區及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ議員ノ數ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ投票區ヲ設ケタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ

告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル投票區ノ投票ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三條 開票區ハ郡市ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ郡市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル開票區ノ開票ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四條 行政區畫ノ變更ニ因リ選舉區ニ異動ヲ生スルモ現任議員

ハ其ノ職ヲ失フコトナシ

第二章 選舉權及被選舉權

第五條 帝國臣民タル男子ニシテ年齡二十五年以上ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有ス

第六條 左ニ掲クル者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス

一 禁治產者及準禁治產者

二 破產者ニシテ復權ヲ得サル者

三 貧困ノ爲公費ノ救助ヲ受クル者

四 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

五 六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

第七條 陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者（未タ入營セサル者及歸休下士官兵ヲ除ク）及戰時若ハ事變ニ際シ召集中ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス兵籍ニ編入セラレタル學生生徒（勅令ヲ以テ定ムル者ヲ除ク）及志願ニ依リ國民軍ニ編入セラレタル者亦同シ

第八條 選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セス

第九條 在職ノ宮内官、判事、朝鮮總督府判事、臺灣總督府法院判官、關東廳法院判官、南洋廳判事、檢事、朝鮮總督府檢事、臺灣總督府法院檢察官、關東廳法院檢察官、南洋廳檢事、陸軍法務官、海軍法務官、行政裁判所長官、行政裁判所評定官、會計

検査官、收税官吏及警察官吏ハ被選舉權ヲ有セス

第十條 官吏及待遇官吏ハ左ニ掲クル者ヲ除クノ外在職中議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

一 國務大臣

二 内閣書記官長

三 法制局長官

四 各省政務次官

五 各省參與官

六 内閣總理大臣專任秘書官

七 各省專任秘書官

第十一條 北海道會議員及府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼ヌルコ

トヲ得ス

第三章 選舉人名簿

第十二條 町村長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ町村内ニ住所ヲ有スル者ノ選舉資格ヲ調査シ選舉人名簿二本ヲ調製シ十月十五日迄ニ之ヲ郡長ニ送付スヘシ

郡長ハ町村長ヨリ送付シタル名簿ヲ調査シ其ノ修正スヘキモノハ修正ヲ加ヘ一本ハ十月三十一日迄ニ之ヲ町村長ニ返付スヘシ

市長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ市内ニ住所ヲ有スル者ノ選舉資格ヲ調査シ十月三十一日迄ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

第一項又ハ前項ノ住所ニ關スル要件ヲ具備セサル選舉人ハ選舉

人名簿ニ登録セラルルコトヲ得ス

選舉人名簿ニハ選舉人ノ氏名、住所及生年月日等ヲ記載スヘシ

第一項又ハ第三項ノ住所ニ關スル期間ハ行政區畫變更ノ爲中斷セラルルコトナシ

第十三條 郡長及市町村長ハ十一月五日ヨリ十五日間郡市役所、町村役場又ハ其ノ指定シタル場所ニ於テ選舉人名簿ヲ縦覽ニ供スヘシ

郡長及市町村長ハ縦覽開始ノ日ヨリ少クトモ三日前ニ縦覽ノ場所ヲ告示スヘシ

第十四條 選舉人名簿ニ脱漏又ハ誤載アリト認ムルトキハ選舉人ハ理由書及證憑ヲ具ヘ其ノ修正ヲ郡市長ニ申立ツルコトヲ得

縦覧期限ヲ經過シタルトキハ前項ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第十五條 郡市長ニ於テ前條ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ理由及
證憑ヲ審査シ申立ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スヘ
シ其ノ申立ヲ正當ナリト決定シタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ修
正シ其ノ旨ヲ申立人及關係人ニ通知シ併セテ之ヲ告示スヘシ其
ノ申立ヲ正當ナラスト決定シタルトキハ其ノ旨ヲ申立人ニ通知
スヘシ

前項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ郡長ハ直ニ其ノ旨ヲ
關係町村長ニ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ町村長ハ直ニ名簿ヲ修正シ其ノ旨
ヲ告示スヘシ

第十六條 前條郡市長ノ決定ニ不服アル申立人又ハ關係人ハ郡市
長ヲ被告トシ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ地方裁判
所ニ出訴スルコトヲ得

前項裁判所ノ判決ニ對シテハ控訴スルコトヲ得ス但シ大審院ニ
上告スルコトヲ得

第十七條 選舉人名簿ハ十二月二十日ヲ以テ確定ス

選舉人名簿ハ次年ノ十二月十九日迄之ヲ据置クヘシ但シ確定判
決ニ依リ修正スヘキモノハ郡市長ニ於テ直ニ之ヲ修正シ其ノ旨
ヲ告示スヘシ
前項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ郡長ハ直ニ其ノ旨ヲ
關係町村長ニ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ町村長ハ直ニ名簿ヲ修正シ其ノ旨ヲ告示スヘシ

天災事變其ノ他ノ事故ニ因リ必要アルトキハ更ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

前項選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日、期間等ハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第四章 選舉、投票及投票所

第十八條 總選舉ハ議員ノ任期終リタル日ノ翌日之ヲ行フヲ例トス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ議員ノ任期終リタル日より五日以内ニ之ヲ行フコトヲ妨ケス

議會開會中又ハ議會閉會ノ日より二十五日以内ニ議員ノ任期終

ル場合ニ於テハ總選舉ハ議會閉會ノ日より二十六日以後三十日以内ニ之ヲ行フ

衆議院解散ヲ命セラレタル場合ニ於テハ總選舉ハ解散ノ日より三十日以内ニ之ヲ行フ

總選舉ノ期日ハ勅命ヲ以テ之ヲ定メ少クトモ二十五日前ニ之ヲ公布ス

第十九條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ
投票ハ一人一票ニ限ル

第二十條 市町村長ハ投票管理者ト爲リ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第二十一條 投票所ハ市役所、町村役場又ハ投票管理者ノ指定シ

タル場所ニ之ヲ設ク

第二十二條 投票管理者ハ選舉ノ期日ヨリ少クトモ五日前ニ投票所ヲ告示スヘシ

第二十三條 投票所ハ午前七時ニ開キ午後六時ニ閉ツ

第二十四條 議員候補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立會人一人ヲ定メ選舉ノ期日ノ前日迄ニ投票管理者ニ届出ツルコトヲ得但シ議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出テタル投票立會人ハ其ノ職ヲ失フ

前項ノ規定ニ依ル投票立會人三人ニ達セサルトキ若ハ三人ニ達セサルニ至リタルトキ又ハ投票立會人ニシテ參會スル者投票所

ヲ開クヘキ時刻ニ至リ三人ニ達セサルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セサルニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ三人ニ達スル迄ノ投票立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知シ投票ニ立會ハシムヘシ

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第二十五條 選舉人ハ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ選舉人名簿ノ對照ヲ經テ投票ヲ爲スヘシ

投票管理者ハ投票ヲ爲サムトスル選舉人ノ本人ナリヤ否ヤヲ確認スルコト能ハサルトキ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシムヘシ其ノ宣言ヲ爲ササル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第二十六條 投票用紙ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ選舉人ニ交

付スヘシ

第二十七條 選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ議員候補者一人ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ

投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

第二十八條 投票ニ關スル記載ニ付テハ勅令ヲ以テ定ムル點字ハ之ヲ文字ト看做ス

第二十九條 選舉人名簿ニ登録セラレサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ登録セラルヘキ確定判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシムヘシ

第三十條 選舉人名簿ニ登録セラレタル者選舉人名簿ニ登録セラ

ルルコトヲ得サル者ナルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ス選舉ノ當日選舉權ヲ有セサル者ナルトキ亦同シ

自ラ議員候補者ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十一條 投票ノ拒否ハ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票管理者之ヲ決定スヘシ

前項ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ投票管理者ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面ニ自ラ其ノ氏名ヲ記載シ投函セシムヘシ

投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦前二項ニ同シ。

第三十二條 投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ旨ヲ告ケテ投票所ノ入口ヲ鎖シ投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了スルヲ待チテ投票函ヲ閉鎖スヘシ

投票函閉鎖後ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十三條 勅令ヲ以テ指定スル業務ニ従事スル選舉人ニシテ勅令ノ定ムル業務上ノ事由ニ因リ選舉ノ當日其ノ投票區内ニ在ラサル爲自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキコトヲ證スル者ノ投票ニ關シテハ第二十五條、第二十六條、第二十七條第一項、第二十九條但書及第三十一條ノ規定ニ拘ラス勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三十四條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

第三十五條 投票管理者ハ一人又ハ數人ノ投票立會人ト共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ、市ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日投票函、投票録及選舉人名簿ヲ開票管理者ニ送致スヘシ

第三十六條 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニシテ前條ノ期日ニ投票函ヲ送致スルコト能ハサル情況アリト認ムルトキハ地方長官ハ適宜ニ其ノ投票ノ期日ヲ定メ開票ノ期日迄ニ其ノ投票函、投票録及選舉人名簿ヲ送致セシムルコトヲ得

第三十七條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理

者ハ選舉長ヲ經テ地方長官ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於
テハ地方長官ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムヘシ但シ其ノ期
日ハ少クトモ五日前ニ之ヲ告示セシムヘシ

第三十八條 第七十五條又ハ第七十九條ノ選舉ヲ同時ニ行フ場合
ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シテ之ヲ行フ

第三十九條 何人ト雖選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ陳述
スルノ義務ナシ

第四十條 投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ保持シ必要ナル場合ニ於
テハ警察官吏ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

第四十一條 選舉人、投票所ノ事務ニ従事スル者、投票所ヲ監視
スル職權ヲ有スル者及警察官吏ニ非サレハ投票所ニ入ルコトヲ

得ス

第四十二條 投票所ニ於テ演說討論ヲ爲シ若ハ喧騒ニ涉リ又ハ投
票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ其ノ他投票所ノ秩序ヲ紊ル者アル
トキハ投票管理者ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ投票所外ニ
退出セシムヘシ

第四十三條 前條ノ規定ニ依リ投票所外ニ退出セシメラレタル者
ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ得但シ投票管理者ハ投票所ノ秩
序ヲ紊ルノ虞ナシト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルコトヲ妨ケス

第五章 開票及開票所

第四十四條 郡市長ハ開票管理者ト爲リ開票ニ關スル事務ヲ擔任
ス

第四十五條 開票所ハ都市役所又ハ開票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

第四十六條 開票管理者ハ豫メ開票ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第四十七條 第二十四條ノ規定ハ開票立會人ニ之ヲ準用ス

第四十八條 開票管理者ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日ノ翌日開票所ニ於テ開票立會人立會ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ

第四十九條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ先ツ第三十一條第二項及第四項ノ投票ヲ調査シ開票立會人ノ意見ヲ聽キ其ノ受理如何ヲ決定スヘシ

開票管理者ハ開票立會人ト共ニ投票區別ニ投票ヲ點檢スヘシ

投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第五十條 選舉人ハ其ノ開票所ニ就キ開票ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第五十一條 投票ノ效力ハ開票立會人ノ意見ヲ聽キ開票管理者之ヲ決定スヘシ

第五十二條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ

二 議員候補者ニ非サル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 一投票中二人以上ノ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

四 被選舉權ナキ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

五 議員候補者ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ官位、職業、身分、住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

六 議員候補者ノ氏名ヲ自書セサルモノ

七 議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

八 衆議院議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

前項第八號ノ規定ハ第七十五條又ハ第七十九條ノ規定ニ依ル選舉ノ場合ニ限り之ヲ適用ス

第五十三條 投票ハ投票區別ニ有效無効ヲ區別シ議員ノ任期間開票管理者ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第五十四條 開票管理者ハ開票録ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載

シ開票立會人ト共ニ署名シ投票録ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第五十五條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ノ開票ニ於テハ其ノ部分ノ投票ノミニ付效力ヲ決定スヘシ

第五十六條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ開票ニ之ヲ準用ス

第五十七條 開票所ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四十二條ノ規定ヲ準用ス

第六章 選舉會

第五十八條 地方長官ハ各選舉區内ニ於ケル郡市長ノ中ニ就キ選舉長ヲ定ムヘシ但シ一縣一選舉區タル場合ニ於テハ其ノ地方長官ヲ、一市一選舉區タル場合ニ於テハ其ノ市長ヲ選舉長トス

選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

第五十九條 選舉會ハ選舉長ノ屬スル縣廳若ハ郡市役所又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク

第六十條 選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第六十一條 第二十四條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第六十二條 選舉長ハ總テノ開票管理者ヨリ第四十九條第三項ノ報告ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日選舉會ヲ開キ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査スヘシ

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テ第四十九條第三項ノ報告ヲ受ケタルトキハ選舉長ハ前項ノ例ニ依リ選舉會ヲ開キ他ノ部分ノ報告ト共ニ更ニ之ヲ調査スヘシ

第六十三條 選舉人ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第六十四條 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載シ選舉立會人ト共ニ署名シ第四十九條第三項ノ報告ニ關スル書類ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第六十五條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ選舉會ニ之ヲ準用ス
第六十六條 選舉會場ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四十二條ノ規定ヲ準用ス

第七章 議員候補者及當選人

第六十七條 議員候補者タラムトスル者ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前七日迄ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ届出ツヘシ

選舉人名簿ニ記載セラレタル者他人ヲ議員候補者ト爲サムトス
ルトキハ其ノ承諾ヲ得テ前項ノ期間内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲ス
コトヲ得

前二項ノ期間内ニ届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議
員ノ定數ヲ超ユル場合ニ於テ其ノ期間ヲ經過シタル後議員候補
者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ前二項ノ例
ニ依リ選舉ノ期日ノ前日迄議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲
スコトヲ得

議員候補者ハ選舉長ニ届出ヲ爲スニ非サレハ議員候補者タルコ
トヲ辭スルコトヲ得ス

前四項ノ届出アリタルトキ又ハ議員候補者ノ死亡シタルコトヲ

知リタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第六十八條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲サムトスル者ハ
議員候補者一人ニ付二千圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證書ヲ
供託スルコトヲ要ス

議員候補者ノ得票數其ノ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ有効投票
ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ十分ノ一二達セサルトキハ前項ノ供
託物ハ政府ニ歸屬ス

議員候補者選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭シ
タルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス但シ被選舉權ヲ有セサルニ至リ
タル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十九條 有効投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス但シ

其ノ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ四分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

當選人ヲ定ムルニ當リ得票數同シキトキハ年齡多キ者ヲ取り年齡モ亦同シキトキハ選舉會ニ於テ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定メ得ル場合ニ於テハ選舉會ヲ開キ之ヲ定ムヘシ

當選人當選ヲ辭シタルトキ、死亡者ナルトキ又ハ第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ定ムヘシ

當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果又ハ其ノ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ當選無効ト爲リタルトキハ選舉會ヲ開キ其ノ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出期限前ナル場合ニ於テハ前項ノ例ニ依リ其ノ届出期限經過後ナル場合ニ於テハ第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ定ムヘシ

前三項ノ場合ニ於テ第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者選舉ノ期日後ニ於テ第七十條ニ掲クル事由ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ之ヲ當選人ト定ムルコトヲ得ス

第七十條 當選人選舉ノ期日後ニ於テ左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ當選ヲ失フ

一 禁治産者又ハ準禁治産者ト爲リタルトキ

二 破産者ト爲リタルトキ

三 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

四 第百三十七條ノ規定ノ適用又ハ準用ニ依リ被選舉權ヲ有セサルトキ

第七十一條 第六十七條第一項乃至第三項ノ規定ニ依ル届出アリ

タル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超エサルトキハ其ノ選舉區ニ於テハ投票ヲ行ハス

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ投票管理者ニ通知シ併セテ之ヲ告示シ且地方長官ニ報告スヘシ

投票管理者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以内ニ選舉會ヲ開キ議員候補者ヲ以テ當選人ト定ムヘシ

前項ノ場合ニ於テ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スヘシ

第七十二條 當選人定リタルトキハ選舉長ハ直ニ當選人ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選人ノ氏名ヲ告示シ且當選人ノ氏名、得票數及其ノ選舉ニ於ケル有効投票ノ總數其ノ他選舉ノ顚末ヲ地方長官ニ報告スヘシ

當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セ

サルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且之ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十三條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ其ノ當選ヲ承諾スルヤ否ヤヲ選舉長ニ届出ツヘシ

一人ニシテ數選舉區ノ當選ヲ承諾スルコトヲ得ス

選舉長第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十四條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第七十五條 左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ更ニ選

舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定メ得ルトキヲ除クノ外地方長官ハ選舉ノ期日ヲ定メ少クトモ十四日前ニ之ヲ告示シ更ニ選舉ヲ行ハシムヘシ但シ同一人ニ關シ左ニ掲クル其ノ他ノ事由ニ依リ又ハ第七十九條第六項ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

一 當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルトキ

二 當選人當選ヲ辭シタルトキ又ハ死亡者ナルトキ

三 當選人第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキ

四 第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選人ナキニ至リ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサ

ルニ至リタルトキ

五 當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選無効ト爲リタルトキ

六 當選人其ノ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ當選無効ト爲リタルトキ

第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴期間ハ前項ノ規定ニ依ル選舉ヲ行フコトヲ得ス其ノ出訴アリタル場合ニ於テ訴訟繫屬中亦同シ

第一項ノ選舉ノ期日ハ第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴期間満了ノ日、其ノ出訴アリタル場合ニ於テハ地方長官第八十六條第一項ノ規定ニ依リ訴訟繫屬セサルニ至リタル旨ノ大審院長ノ通知

ヲ受ケタル日又ハ地方長官ニ於テ當選人其ノ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレタル旨ノ裁判所ノ長ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日ヲ超ユルコトヲ得ス

第一項各號ノ一ニ該當スル事由議員ノ任期ノ終ル前六月以内ニ生シタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ行ハス

第七十六條 當選人當選ヲ承諾シタルトキハ地方長官ハ直ニ當選證書ヲ付與シ其ノ氏名ヲ告示シ且之ヲ内務大臣ニ報告スヘシ

第七十七條 第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果選舉若ハ當選無効ト爲リタルトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ當選無効ト爲リタルトキハ地方長官ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第八章 議員ノ任期及補闕

第七十八條 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ期日ヨリ之ヲ起算ス
但シ議會開會中ニ任期終ルモ閉會ニ至ル迄在任ス

第七十九條 議員ニ闕員ヲ生スルモ其ノ闕員ノ數同一選舉區ニ於
テ二人ニ達スル迄ハ補闕選舉ハ之ヲ行ハス

議員ニ闕員ヲ生シタルトキハ内務大臣ハ議院法第八十四條ノ規
定ニ依ル衆議院議長ノ通牒ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ地方長
官ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ

地方長官ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ其ノ闕員ト
爲リタル議員カ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出ノ期限前
ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第一項但書

ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者アルトキ又ハ其ノ期限經
過後ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第二項
ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ア
ルトキハ直ニ議員闕員ト爲リタル旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ
第六十九條第四項乃至第六項ノ規定ヲ準用シ當選人ヲ定ムヘシ
地方長官ハ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル場合ニ於テ第三
項ノ規定ノ適用アルトキ及同一人ニ闕シ第七十五條ノ規定ニ依
リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除クノ外其ノ闕員ノ數同一選
舉區ニ於テ二人ニ達スルヲ待チ最後ニ第二項ノ規定ニ依ル通知
ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ補闕選舉ヲ行ハシムヘシ

補闕選舉ノ期日ハ地方長官少クトモ十四日前ニ之ヲ告示スヘシ

第七十五條第二項乃至第四項ノ規定ハ補闕選舉ニ之ヲ準用ス

第八十條 補闕議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第九章 訴訟

第八十一條 選舉ノ效力ニ關シ異議アル選舉人又ハ議員候補者ハ選舉長ヲ被告トシ選舉ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第八十二條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ及ホスノ虞アル場合ニ限り裁判所ハ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ノ無效ヲ判決スヘシ

第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ニ於テモ其ノ選舉前項ノ場合ニ該

當スルトキハ裁判所ハ其ノ全部又ハ一部ノ無效ヲ判決スヘシ

第八十三條 當選ヲ失ヒタル者當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項及第二項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得但シ第六十九條第一項但書ニ定メタル得票ニ達シタリトノ理由、第七十條ニ掲クル事由ノ一ニ該當セストノ理由又ハ第七十一條第五項ノ決定違法ナリトノ理由ニ因リ出訴スル場合ニ於テハ選舉長ヲ被告トスヘシ前項ノ規定ニ依ル訴訟ノ裁判確定前當選人死亡シタルトキハ檢事ヲ被告トス

第八十四條 第一百條ノ規定ニ依リ當選ヲ無效ナリト認ムル選舉人又ハ議員候補者ハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項ノ告示ノ

日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第八十五條 裁判所ハ本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ裁判スルニ當リ檢事ヲシテ口頭辯論ニ立會ハシムヘシ

第八十六條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ノ提起アリタルトキハ大審院長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ訴訟ノ繫屬セサルニ至リタルトキ亦同シ

本章ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決アリタルトキハ大審院長ハ其ノ判決書ノ謄本ヲ内務大臣ニ送付スヘシ帝國議會開會中ナルトキハ併セテ之ヲ衆議院議長ニ送付スヘシ

第八十七條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ提起セムトスル者ハ保證金トシテ三百圓又ハ之ニ相當スル額而ノ國債證書ヲ供託スルコト

ヲ要ス

原告敗訴ノ場合ニ於テ裁判確定ノ日ヨリ七日以内ニ裁判費用ヲ完納セサルトキハ保證金ヲ以テ之ニ充當シ仍足ラサルトキハ之ヲ追徴ス

第十章 選舉運動

第八十八條 議員候補者ハ選舉事務長一人ヲ選任スヘシ但シ議員候補者自ラ選舉事務長ト爲リ又ハ推薦届出者（推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者）議員候補者ノ承諾ヲ得テ選舉事務長ヲ選任シ若ハ自ラ選舉事務長ト爲ルコトヲ妨ケス

議員候補者ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉事務長ヲ解任スルコトヲ得選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者ニ於テ議員候

補者ノ承諾ヲ得タルトキ亦同シ

選舉事務長ハ文書ヲ以テ議員候補者及選任者ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長ノ選任者（自ラ選舉事務長ト爲リタル者ヲ含ム以下之ニ同シ）ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉區内警察官署ノ一ニ届出ツヘシ
選舉事務長ニ異動アリタルトキハ前項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル者直ニ其ノ届出ヲ爲シタル警察官署ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ
第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ハ前項ノ例ニ依リ届出ツヘシ其ノ之ヲ罷メタルトキ亦同シ

第八十九條 選舉事務長ニ非サレハ選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ヲ選任スルコトヲ得ス

選舉事務長ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉委員又ハ選舉事務員ヲ解任スルコトヲ得

選舉委員又ハ選舉事務員ハ文書ヲ以テ選舉事務長ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ヲ選任シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ前條第四項ノ届出アリタル警察官署ニ届出ツヘシ選舉事務所又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ニ異動アリタルトキ亦同シ

第九十條 選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付七箇所ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ第三十七條ノ規

定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉事務所ハ前項ニ掲クル數ヲ超エサル範圍内ニ於テ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ス

地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）前項ノ規定ニ依リ選舉事務所ノ數ヲ定メタル場合ニ於テハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ之ヲ告示スヘシ

第九十一條 選舉事務所ハ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三町以内ノ區域ニ之ヲ置クコトヲ得ス

第九十二條 休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ハ選舉運動ノ爲之ヲ設クルコトヲ得ス

第九十三條 選舉委員及選舉事務員ハ議員候補者一人ニ付通シテ

五十人ヲ超ユルコトヲ得ス

第九十條第二項及第三項ノ規定ハ選舉委員及選舉事務員ニ關シ之ヲ準用ス

第九十四條 選舉事務長第九十九條ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ解任又ハ退任ヲ命スヘシ

第八十九條第一項ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ選舉事務所ノ閉鎖ヲ命スヘシ第九十條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ其ノ超過シタル數ノ選舉事務所ニ付亦同シ

前條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ超過シタル數ノ選舉委員又ハ選舉事務員ノ解任ヲ命スヘシ選舉委員又ハ選舉事務員第九十九條ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキ其ノ選舉委員又ハ選舉事務員ニ付亦同シ

第九十五條 選舉事務長故障アルトキハ選任者、推薦届出者タル選任者モ亦故障アルトキハ議員候補者代リテ其ノ職務ヲ行フ

第九十六條 議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サレハ議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ト意思ヲ通シテ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス但シ演說又ハ推薦狀

ニ依ル選舉運動ハ此ノ限ニ在ラス

第九十七條 選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ハ選舉運動ノ爲ニ要スル飲食物、船車馬等ノ供給又ハ旅費、休泊料其ノ他ノ實費ノ辨償ヲ受クルコトヲ得演說又ハ推薦狀ニ依リ選舉運動ヲ爲ス者其ノ運動ヲ爲スニ付亦同シ

選舉事務員ハ選舉運動ヲ爲スニ付報酬ヲ受クルコトヲ得

第九十八條 何人ト雖投票ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサルノ目的ヲ以テ戸別訪問ヲ爲スコトヲ得ス

何人ト雖前項ノ目的ヲ以テ連續シテ個個ノ選舉人ニ對シ面接シ又ハ電話ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス

第九十九條 左ニ掲クル者ハ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス

一 未成年者

二 官立、公立又ハ私立學校ノ學生又ハ生徒ニシテ年齢二十五
年ニ滿タサル者

三 第七條ニ掲クル者

四 第九條ニ掲クル官吏

五 第百三十七條ノ規定ノ適用又ハ準用ニ依リ選舉權及被選舉
權ヲ有セサル者

選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於ケル選舉
運動ヲ爲スコトヲ得ス

第百條 内務大臣ハ選舉運動ノ爲頒布シ又ハ揭示スル文書圖牘ニ
關シ命令ヲ以テ制限ヲ設クルコトヲ得

第十一章 選舉運動ノ費用

第百一條 立候補準備ノ爲ニ要スル費用ヲ除クノ外選舉運動ノ費
用ハ選舉事務長ニ非サレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス但シ議員候
補者、選舉委員又ハ選舉事務員ハ選舉事務長ノ文書ニ依ル承諾
ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ妨ケス

議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者
ハ議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ト意思ヲ
通シテ選舉運動ノ費用ヲ支出スルコトヲ得ス

第百二條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ
超ユルコトヲ得ス

一 選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之

ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

三 第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準シテ算出シタル額但シ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）必要アリト認ムルトキハ之ヲ減縮スルコトヲ得
地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スヘシ

第百三條 選舉運動ノ爲財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ建物、船車馬、印刷物、飲食物其ノ他ノ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタル場合ニ於テハ其ノ義務又ハ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ以テ選舉運動ノ費用ト看做ス

第百四條 左ノ各號ニ掲クル費用ハ之ヲ選舉運動ノ費用ニ非サルモノト看做ス

- 一 議員候補者カ乗用スル船車馬等ノ爲ニ要シタル費用
- 二 選舉ノ期日後ニ於テ選舉運動ノ殘務整理ノ爲ニ要シタル費用
- 三 選舉委員又ハ選舉事務員ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ

但シ第一百一條第一項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

四 第六十七條第一項乃至第三項ノ届出アリタル後議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第一百一條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

五 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ選舉事務長ト爲リタル者ノ支出シタル費用又ハ其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ

第百五條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ帳簿ヲ備ヘ之ニ選舉運動ノ費用ヲ記載スヘシ

第百六條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ選舉運動ノ費用ヲ精算シ選舉ノ期日ヨリ七日以内ニ第八十八條第四項ノ届出アリタル警察官署ヲ經テ之ヲ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ニ届出ツヘシ

地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ前項ノ規定ニ依リ届出アリタル選舉運動ノ費用ヲ告示スヘシ

第百七條 選舉事務長ハ前條第一項ノ届出ヲ爲シタル日ヨリ一年間選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿及書類ヲ保存スヘシ
前項ノ帳簿及書類ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第百八條 警察官吏ハ選舉ノ期日後何時ニテモ選舉事務長ニ對シ選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿又ハ書類ノ提出ヲ命シ、之ヲ検査

シ又ハ之ニ關スル説明ヲ求ムルコトヲ得

第百九條 選舉事務長辭任シ又ハ解任セラレタル場合ニ於テハ遲滞ナク選舉運動ノ費用ノ計算ヲ爲シ新ニ選舉事務長ト爲リタル者ニ對シ、新ニ選舉事務長ト爲リタル者ナキトキハ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者ニ對シ選舉事務所、選舉委員、選舉事務員其ノ他ニ關スル事務ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者事務ノ引繼キヲ受ケタル後新ニ選舉事務長定リタルトキ亦同シ

第百十條 議員候補者ノ爲支出セラレタル選舉運動ノ費用カ第百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超エタルトキハ其ノ議員候補者ノ當選ヲ無効トス但シ議員候補者若ハ推薦届出者

カ選舉事務長若ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シタルトキ又ハ選舉事務長若ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ニ於テ選舉運動ノ費用ノ支出ニ付過失ナカリシトキハ此ノ限ニ在ラス

第十二章 罰則

第百十一條 詐僞ノ方法ヲ以テ選舉人名簿ニ登録セラレタル者又ハ第二十五條第二項ノ場合ニ於テ虛僞ノ宣言ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十二條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ

選舉運動者ニ對シ金錢、物品其ノ他ノ財産上ノ利益若ハ公私ノ職務ノ供與、其ノ供與ノ申込若ハ約束ヲ爲シ又ハ饗應接待、其ノ申込若ハ約束ヲ爲シタルトキ

二 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ其ノ者又ハ其ノ者ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ直接利害關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトキ

三 投票ヲ爲シ若ハ爲ササルコト、選舉運動ヲ爲シ若ハ止メタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

四 第一號若ハ前號ノ供與、饗應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、第一號若ハ前號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第二號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

五 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ
第百十三條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止メシムル目的ヲ以テ議員候補者若ハ議員候補者タラムトスル者ニ對シ又ハ當選ヲ辭セシムル目的ヲ以テ當選人ニ對シ前條第一號又ハ第二號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

二 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止

メタルコト、當選ヲ辭シタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ議員候補者タリシ者、議員候補者タラムトシタル者又ハ當選人タリシ者ニ對シ前條第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

三 前二號ノ供與、饗應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、前二號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第一號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

四 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ

第百十四條 前二條ノ場合ニ於テ收受シタル利益ハ之ヲ沒收ス其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徵ス

第百十五條 選舉ニ關シ左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ三

年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ニ對シ暴行若ハ威力ヲ加ヘ又ハ之ヲ拐引シタルトキ

二 交通若ハ集會ノ便ヲ妨ケ又ハ演說ヲ妨害シ其ノ他偽計詐術等不正ノ方法ヲ以テ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキ

三 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者若ハ當選人又ハ其ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ利害關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ヲ威逼シタルトキ

第百十六條 選舉ニ關シ官吏又ハ吏員故意ニ其ノ職務ノ執行ヲ怠リ又ハ職權ヲ濫用シテ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキハ三年以下ノ禁錮ニ處ス

官吏又ハ吏員選舉人ニ對シ其ノ投票セムトシ又ハ投票シタル被選舉人ノ氏名ノ表示ヲ求メタルトキハ三月以下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十七條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示シタルトキハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス其ノ表示シタル事實虛偽ナルトキ亦同シ

第百十八條 投票所又ハ開票所ニ於テ正當ノ事由ナクシテ選舉人

ノ投票ニ關涉シ又ハ被選舉人ノ氏名ヲ認知スルノ方法ヲ行ヒタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

法令ノ規定ニ依ラスシテ投票函ヲ開キ又ハ投票函中ノ投票ヲ取出シタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十九條 投票管理者、開票管理者、選舉長、立會人若ハ選舉監視者ニ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ、選舉會場、開票所若ハ投票所ヲ騷擾シ又ハ投票、投票函其ノ他關係書類ヲ抑留、毀壞若ハ奪取シタル者ハ四年以下ノ禁錮ニ處ス

第百二十條 多衆聚合シテ第百十五條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一 首魁ハ一年以上七年以下ノ禁錮ニ處ス

二 他人ヲ指揮シ又ハ他人ニ率先シテ勢ヲ助ケタル者ハ六月以上五年以下ノ禁錮ニ處ス

三 附和隨行シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第百十五條 第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯ス爲多衆聚合シ當該公務員ヨリ解散ノ命ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ仍解散セサルトキハ首魁ハ二年以下ノ禁錮ニ處シ其ノ他ノ者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第百二十一條 選舉ニ關シ銃砲、刀劍、棍棒其ノ他人ヲ殺傷スルニ足ルヘキ物件ヲ携帯シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

警察官吏又ハ憲兵ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ物件ヲ領置

スルコトヲ得

第百二十二條 前條ノ物件ヲ携帯シテ選舉會場、開票所又ハ投票所ニ入りタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第百二十三條 前二條ノ罪ヲ犯シタル場合ニ於テハ其ノ携帯シタル物件ヲ沒收ス

第百二十四條 選舉ニ關シ多衆集合シ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來シ又煙火、松明ノ類ヲ用ヒ若ハ鐘鼓、喇叭ノ類ヲ鳴ラシ旗幟其ノ他ノ標章ヲ用フル等氣勢ヲ張ルノ行爲ヲ爲シ警察官吏ノ制止ヲ受クルモ仍其ノ命ニ從ハサル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百二十五條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等

ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス第百十二條、第百十三條、第百十五條、第百十八條乃至第百二十二條及前條ノ罪ヲ犯サシムル目的ヲ以テ人ヲ煽動シタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス但シ新聞紙及雜誌ニ在リテハ仍其ノ編輯人及實際編輯ヲ擔當シタル者ヲ罰ス

第百二十六條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス新聞紙及雜誌ニ在リテハ前條但書ノ例ニ依ル

一 當選ヲ得又ハ得シムル目的ヲ以テ議員候補者ノ身分、職業又ハ經歷ニ關シ虛偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

二 當選ヲ得シメサル目的ヲ以テ議員候補者ニ關シ虛偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

第百二十七條 選舉人ニ非サル者投票ヲ爲シタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

氏名ヲ詐稱シ其ノ他詐僞ノ方法ヲ以テ投票ヲ爲シタル者又ハ投票ヲ僞造シ若ハ其ノ數ヲ増減シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第百二十八條 立會人正當ノ事故ナクシテ本法ニ定メタル義務ヲ缺クトキハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十九條 第九十六條若ハ第九十八條ノ規定ニ違反シタル者又ハ第九十四條ノ規定ニ依ル命令ニ従ハサル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百十條 第九十條第一項第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エ若ハ第九十一條ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ヲ設置シタル者又ハ第九十二條ノ規定ニ違反シテ休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ヲ設ケタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十三條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任ヲ爲シタル者亦前項ニ同シ

第三百十一條 第八十九條第一項、第九十九條又ハ第一百九條ノ規定ニ違反シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處

ス

第三百十二條 第八十八條第四項乃至第六項又ハ第八十九條第四項ノ届出ヲ怠リタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者亦前項ニ同シ

第三百十三條 選舉事務長又ハ選舉事務長ニ代リ其ノ職務ヲ行フ者第一百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超エ選舉運動ノ費用ヲ支出シ又ハ第一百一條第一項但書ノ規定ニ依ル承諾ヲ與ヘテ支出セシメタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百十四條 第一百一條ノ規定ニ違反シテ選舉運動ノ費用ヲ支出シタル者ハ一年以下ノ禁錮ニ處ス

第三百三十五條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第五百條ノ規定ニ違反シテ帳簿ヲ備ヘス又ハ帳簿ニ記載ヲ爲サス若ハ之ニ虚偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

二 第五百六條第一項ノ届出ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ爲シタルトキ

三 第五百七條第一項ノ規定ニ違反シテ帳簿又ハ書類ヲ保存セサルトキ

四 第五百七條第一項ノ規定ニ依リ保存スヘキ帳簿又ハ書類ニ虚偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

五 第五百八條ノ規定ニ依ル帳簿若ハ書類ノ提出若ハ検査ヲ拒ミ

若ハ之ヲ妨ケ又ハ説明ノ求ニ應セサルトキ

第三百三十六條 當選人其ノ選舉ニ關シ本章ニ掲クル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス

第三百三十七條 本章ニ掲クル罪ヲ犯シタル者ニシテ罰金ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五年間、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五年間衆議院議員及選舉ニ付本章ノ規定ヲ準用スル議會ノ議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ付其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ間亦同シ

前項ニ規定スル者ト雖情狀ニ因リ裁判所ハ刑ノ言渡ト同時ニ前項ノ規定ヲ適用セス又ハ其ノ期間ヲ短縮スル旨ノ宣告ヲ爲スコトヲ得

前二項ノ規定ハ第六條第四號ノ規定ニ該當スル者ニハ之ヲ適用セス

第百三十八條 本章ニ掲クル罪ノ時効ハ六月ヲ經過スルニ因リテ完成ス但シ犯人逃亡シタルトキハ其ノ期間ハ一年トス

第十三章 補則

第百三十九條 選舉ニ關スル費用ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第百四十條 議員候補者又ハ推薦届出者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ選舉區内ニ在ル選舉人ニ對シ選舉運動ノ爲ニスル通常郵便

物ヲ選舉人一人ニ付一通ヲ限リ無料ヲ以テ差出スコトヲ得

公立學校其ノ他勅令ヲ以テ定允營造物ノ設備ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說ニ依ル選舉運動ノ爲其ノ使用ヲ許可スヘシ

第百四十一條 選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外民事訴訟ノ例ニ依ル

選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ裁判所ハ他ノ訴訟ノ順序ニ拘ラス速ニ其ノ裁判ヲ爲スヘシ

第百四十二條 本法ニ掲クル罪ニ關スル刑事訴訟ニ付テハ上告裁判所ハ刑事訴訟法第四百二十二條第一項ノ期間ニ依ラサルコトヲ得

第百四十三條 當選人其ノ選舉ニ關シ第十二章ニ掲クル罪ヲ犯シ

刑ニ處セラレタルトキハ裁判所ノ長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係
地方長官ニ通知スヘシ

第百四十四條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ
共同處理スルモノハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ一町村、其ノ組合
管理者ハ之ヲ町村長、其ノ組合役場ハ之ヲ町村役場ト看做ス

第百四十五條 郡長ヲ置カサル地ニ於テハ本法中郡ニ關スル規定
ハ島司又ハ北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ、郡長ニ關スル規定ハ
島司又ハ北海道廳支廳長ニ、郡役所ニ關スル規定ハ島廳又ハ北
海道廳支廳ニ之ヲ適用ス

市制第六條ノ市ニ於テハ本法中市ニ關スル規定ハ區ニ、市長ニ
關スル規定ハ區長ニ、市役所ニ關スル規定ハ區役所ニ之ヲ適用

ス

町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村
ニ準スヘキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準スヘキ者
ニ、町村役場ニ關スル規定ハ町村役場ニ準スヘキモノニ之ヲ適
用ス

第百四十六條 交通至難ノ島嶼其ノ他ノ地ニ於テ本法ノ規定ヲ適
用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得
第百四十七條 第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ其ノ投票ヲ
管理スヘキ者ハ之ヲ投票管理者、其ノ投票ヲ記載スヘキ場所ハ
之ヲ投票所、其ノ投票ニ立會フヘキ者ハ之ヲ投票立會人ト看做
シ第十二章ノ規定ヲ適用ス

第四百四十八條 本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第三十六號布告刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者、同法ノ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス

第四百四十九條 明治十三年第三十六號布告刑法第二編第四章第九節ノ規定ハ衆議院議員ノ選舉ニ關シテハ之ヲ適用セス

第五百五十條 本法ハ東京府小笠原島竝北海道廳根室支廳管内、占守郡、新知郡、得撫郡及色丹郡ニハ當分ノ内之ヲ施行セス

附 則

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ第十八條ノ規定ニ依リ

難キトキハ勅命ヲ以テ別ニ總選舉ノ期日ヲ定ムルコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル總選舉ニ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第十二條、第十三條、第十五條又ハ第十七條ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

別表

選舉區

東京府

議員數

第一區

麴町區 芝布區 麻坂區 赤坂區 四谷區 牛込區

五人

第二區

神田區 小石川區 本郷區 下谷區

五人

第三區

日比谷區 京橋區 淺草區

四人

第四區

本所區 深川區

四人

第五區

荏原郡 豐多摩郡 大島縣管内 八丈島縣管内

五人

第六區

北豐島郡 南足立郡 南葛飾郡

五人

第七區

八王子市 西多摩郡 南多摩郡 北多摩郡

三人

京都府

神奈川縣

第一區	第二區	第三區	兵庫縣
横濱市	横須賀市 川崎 久良岐 橋本 都筑 三浦 鎌倉	高座郡 中郡 足柄上郡 足柄下郡 愛甲郡 津久井郡	神戸市
三人	四人	四人	五人

第二區

第三區

第四區

第二區	第三區	第四區
武庫崎 川邊 有馬 津原	明石 明美 加東 多加 加西 加古 印南	姫路 飾磨 神崎 揖保 赤穂 佐用 美作
四人	三人	四人

第一區

第二區

第三區

第一區	第二區	第三區
上京區 下京區	愛宕郡 葛野郡 乙訓郡 紀伊郡 宇治郡 久喜郡 綴喜郡 相模郡 南桑田郡 北桑田郡 船井郡	天田郡 何鹿郡 加佐郡 與謝郡 中野郡 竹野郡 熊野郡
五人	三人	三人

大阪府

第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區
西區	南區	東區 北區	西成郡 東成郡	三島郡 豐能郡 南河內郡 中河內郡 北河內郡	堺市 岸和田市 泉北郡 泉南郡
三人	三人	四人	四人	四人	三人

埼玉縣

第一區

川越市
北足立郡
入間郡

四人

第二區

比企郡
秩父郡
児玉郡
大里郡

四人

第三區

北埼玉郡
南埼玉郡
北葛飾郡

三人

群馬縣

第一區

前橋市
桐生市
勢多郡
利根郡
佐波郡

五人

第五區

城崎郡
出石郡
養父郡
朝來郡
美濃郡
水紀郡
多紀郡

三人

長崎縣

第一區

長崎市
西彼杵郡
北高來郡
南高來郡
對馬島嶼管内

五人

第二區

佐世保市
東彼杵郡
北松浦郡
南松浦郡
壹岐郡

四人

新潟縣

第一區

新潟市
西蒲原郡
佐渡郡

三人

第二區

北蒲原郡
中蒲原郡
東蒲原郡
岩船郡

四人

第三區

長岡市
南蒲原郡
三島郡
古志郡
北魚沼郡
南魚沼郡
刈羽郡

五人

第四區

高田市
中魚沼郡
東頸城郡
中頸城郡
西頸城郡

三人

新田郡
山田郡
邑樂郡

第二區

高崎市
群馬郡
多野郡
北甘樂郡
碓氷郡
吾妻郡

四人

千葉縣

第一區

千葉市
千葉郡
葛飾郡
東葛飾郡
君津郡

四人

第二區

印旛郡
海城郡
匝瑺郡
香取郡

三人

愛知縣		第一區		第二區		第一區	
第一區	名古屋	宇治山田	飯氣郡	多氣郡	度會郡	志摩郡	南北郡
愛知郡	五人	桑名郡	員辨郡	三重郡	鈴鹿郡	河濃郡	安志郡
		名賀郡	阿山郡	一志郡	名賀郡	阿山郡	一志郡
		五人					

第二區		第三區		第四區		第五區	
東春日井	西春日井	知多郡	一宮市	丹羽郡	栗島郡	中島郡	海部郡
岡崎市	碧海郡	碧南市	額田郡	西加茂郡	東加茂郡	豐橋市	北設樂郡
南設樂郡	寶飯郡	渥美郡	八名郡	三人			
三人							

茨城縣		第一區		第二區		第三區	
長生郡	山武郡	夷隅郡	安房郡	水戸市	東茨城郡	西茨城郡	鹿嶋郡
行方郡	稲敷郡	北相馬郡	多賀郡	久慈郡	新治郡	筑波郡	眞壁郡
四人				三人			四人

栃木縣		第一區		第二區		第三區	
宇都宮市	河内郡	上野郡	鹽谷郡	那須郡	足利市	芳賀郡	下都賀郡
安蘇郡	足利郡	津市	四日市市	五人			
五人							

静岡県

第一區

清水市 庵原郡 安太郡 志原郡 小笠郡

五人

第二區

沼津市 賀茂郡 田方郡 駿東郡 富土郡

四人

第三區

濱松市 磐田市 周智郡 濱名郡 引佐郡

四人

山梨縣
滋賀縣
岐阜縣

第一區

岐阜市 稻葉郡 山縣郡 武儀郡

三人

第二區

大垣市 羽島郡 海津郡 養老郡 不破郡 安八郡 掛巢郡 本巢郡

三人

可兒郡 加茂郡

長野縣

第三區

土岐郡 恵那郡 益田郡 大野郡 吉城郡

三人

第一區

長野市 更級郡 上井郡 高井郡 下水内郡 上水内郡

三人

第二區

上田市 南佐久郡 北佐久郡 小縣郡 埴科郡

三人

第三區

諏訪郡 上野郡

四人

宮城縣

第四區

仙台市 刈田郡 柴田郡 伊具郡 亘理郡 名取郡 宮城郡 黒川郡 加美郡 志田郡 遠田郡

三人

第一區

玉造郡 玉造郡

五人

青森縣

上閉伊郡

第一區

青森市 東津輕郡 上北郡 下北郡 三戸郡

三人

第二區

弘前市 西津輕郡 中津輕郡 南津輕郡 北津輕郡

三人

山形縣

第一區

山形市 米澤市 南村山郡 東村山郡 西村山郡

四人

福島縣

第二區

栗原郡 登米郡 桃生郡 牡鹿郡 本吉郡

三人

第一區

福島市 郡山 信夫郡 伊達郡 安達郡 安積郡

三人

第二區

若松市 岩手郡 南会津郡 北会津郡 耶麻郡 大河沼郡 東白河郡 西白河郡

五人

巖手縣

第三區

石川郡 田川郡 石城郡 雙葉郡 相馬郡

三人

第一區

盛岡市 巖手郡 紫波郡 下閉伊郡 九戸郡 二戸郡

三人

第二區

稗貫郡 和賀郡 膽澤郡 江刺郡 西磐井郡 東磐井郡 氣仙郡

四人

秋田縣

第二區

鶴岡市 北村山郡 最上郡 東川郡 西川郡 鮎川郡

四人

第一區

秋田市 鹿角郡 北秋田郡 山本郡 南秋田郡 河邊郡

四人

第二區

由利郡 仙北郡 平鹿郡

三人

雄勝郡

福井縣

五人

石川縣

金澤市
沼澤郡
美川郡
能美郡
石川郡

三人

第二區

河北郡
羽咋郡
鹿島郡
鳳至郡
珠洲郡

三人

富山縣

富山市
新川郡
新川郡
中新川郡
下新川郡

三人

第一區

婦負郡

第二區

高岡市
射水郡
氷見郡
永見郡
東礪波郡
西礪波郡

三人

鳥取縣

四人

島根縣

第一區

松江市
八束郡
能義郡
仁多郡
大原郡
簸川郡
隱岐島廳管内

三人

飯石郡
安濃郡
邇摩郡

第二區

邑智郡
那賀郡
美濃郡
鹿足郡

三人

岡山縣

第一區

岡山市
御津郡
赤磐郡
和气郡
上道郡
眞庭郡
苦田郡
勝田郡
英田郡
久米郡

五人

廣島縣

第二區

後月郡
吉備郡
上房郡
川上郡
阿哲郡

五人

第一區

廣島市
佐伯郡
安佐郡
高山郡
田縣郡

四人

第二區

吳市
安藝郡
賀茂郡
豐田郡
尾道市
福山市
御調郡
世羅郡

四人

愛媛縣		香川縣		
第二區		第一區		
三仲綾丸		香小木大高		
多歌龜		川豆田川松		
豐度		郡郡郡郡市		
三人		三人		
溫松		第二區		
泉山		三美麻阿板		
郡市		好馬植波野		
		郡郡郡郡郡		
		三人		

高知縣		和歌山縣		
第一區		第一區		
土長香安高		南北東西宇		
佐岡美藝知		字字字字和		
郡郡郡郡市		郡郡郡郡市		
三人		三人		
		第二區		
		宇新周越今		
		摩居桑智治		
		郡郡郡郡市		
		三人		
		第一區		
		喜上伊		
		多浮穴		
		郡郡郡		
		三人		

山口縣		德島縣		
第三區		第一區		
比雙甲神蘆深沼		阿大美豐厚字下		
婆三奴石品安隈		武津禰浦狹部關		
郡郡郡郡郡		郡郡郡郡郡市市		
五人		四人		
		第二區		
		佐都熊玖大		
		波濃毛珂島		
		郡郡郡郡郡		
		五人		

和歌山縣		德島縣		
第一區		第一區		
伊那海和		東西日有		
都賀草山		牟牟高田		
郡郡郡市		郡郡郡郡		
三人		三人		
		第二區		
		名海那勝名德		
		西部賀浦東島		
		郡郡郡郡市		
		三人		

福岡縣

第二區

高 吾
幡 岡 川
多 郡 郡

三人

第一區

福 糟 宗 朝 筑 早 糸
岡 屋 像 倉 紫 良 島
郡 市 郡 郡 郡 郡 郡

四人

第二區

若 八 戸 遠 鞍 嘉
松 幡 畑 賀 手 穂
市 市 市 郡 郡 郡

五人

第三區

大 浮 三 三 八 山 三
牟 羽 井 瀦 女 門 池
田 市 郡 郡 郡 郡 郡

五人

第四區

小 門 企 田 京 筑
倉 司 救 川 都 上
市 市 郡 郡 郡

四人

大分縣

第一區

大 大 北 南 大 直
分 分 海 海 野 入
市 郡 郡 郡 郡 郡

四人

第二區

別 西 東 速 下 宇
府 東 東 見 毛 佐
市 郡 郡 郡 郡 郡

三人

佐賀縣

第一區

佐 佐 神 三 小
賀 賀 埼 養 城
市 郡 郡 郡 郡

三人

第二區

東 松 西 杵 藤
浦 浦 島 津
郡 郡 郡 郡 郡

三人

熊本縣

第一區

熊 飽 玉 鹿 菊 阿
本 託 名 本 池 蘇
市 郡 郡 郡 郡 郡

五人

第二區

宇 上 下 八 葦 球 天
土 益 益 代 北 磨 草
郡 郡 郡 郡 郡 郡

五人

宮崎縣

鹿兒島縣

第一區

鹿 鹿 鹿 掛
島 島 兒 宿
市 郡 郡 郡

五人

曩ニ樞密院ニ御諮詢ヲ仰キタル衆議院議員選舉法改正法律案別紙ノ通修正致度

明治二十六年二月十六日

北海道		沖繩縣		第三區		第二區		第一區	
旭川市		大島島廳管内		肝屬郡		薩摩郡 出水郡 佐良郡 伊良郡 始良郡 贈良郡		札幌市 小樽市 石狩支廳管内 後志支廳管内	
四人		三人		五人		四人		四人	

第五區		第四區		第三區		第二區	
網走支廳管内 根室支廳管内 釧路國支廳管内 河西支廳管内 釧路市		浦河支廳管内 膽振支廳管内 空知支廳管内 室蘭市		渡島支廳管内 檜山支廳管内 函館市		上川支廳管内 宗谷支廳管内 留萌支廳管内	
四人		五人		三人		四人	

本表八十年間之ヲ更正セス

衆議院議員選舉法案

[illegible]

衆議院議員選舉法

第一章 選舉ニ関スル區域

第一條 衆議院議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

選舉區及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ議員ノ數ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ市町村ノ區域ヲ分テ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一

投票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ投票區ヲ設ケタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル投票區ノ投票ニ関シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三條 開票區ハ郡市ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ郡市ノ區域ヲ

分チテ數開票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル開票區ノ開票ニ関シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四條 行政區畫ノ變更ニ因リ選舉區ニ異動ヲ生スルモ現任議員ハ其ノ職ヲ失フコトナシ

第二章 選舉權及被選舉權

第五條 帝國臣民タル男子ニシテ年齡二十五年以上ノ者ハ選舉權ヲ有ス

帝國臣民タル男子ニシテ年齡三十一年以上ノ者ハ被選舉權ヲ有ス

第六條 左ニ掲クル者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス

一 禁治産者及準禁治産者

二 破産者ニシテ復権ヲ得サル者

三 貧困ノ爲公私ノ救恤ヲ受クル者

四 一定ノ住居ヲ有セサル者

五 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

六 刑法第二編第一章第三章第九章第十章乃至第二

十一章第二十五章又ハ第三十六章乃至第三十九章ニ掲

クル罪ヲ犯シ六年未満ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行

ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後其ノ刑

期ノ二倍ニ相當スル期間ヲ經過スルニ至ル迄ノ者但シ

其ノ期間五年ヨリ短キトキハ五年トス

七 六年未満ノ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ前號ニ掲クル罪

以外ノ罪ヲ犯シ六年未満ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執

行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

第七條 華族ノ戸主ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス

陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者(永ク入營セサル者及歸休下士官兵ヲ除ク)及戰時若ハ軍變ニ際シ召集中ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス兵籍ニ編入セラレタル學生生徒(勅

令ヲ以テ定ムル者ヲ除ク及志願ニ依リ國民軍ニ編入セラレタル者亦同シ

第八條 選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セス

第九條 在職ノ宮内官、判事、朝鮮總督府判事、臺灣總督府法院判官、關東廳法院判官、南洋廳判事、檢察朝鮮總督府檢察臺灣總督府法院檢察官、關東廳法院檢察官、南洋廳檢察官、陸軍法務官、海軍法務官、行政裁判所長官、行政裁判所評定官、會計検査官、收税官吏及警察官吏ハ被選舉權ヲ有セス

第十條 官吏及待遇官吏ハ左ニ掲グル者ヲ除クノ外在職中議員ト相兼スルコトヲ得ス

一 國務大臣

二 内閣書記官長

三 法制局長官

四 各省政務次官

五 各省參與官

六 内閣總理大臣秘書官

七 各省秘書官

第十一條 北海道會議員及府縣會議員ハ衆議院議員ト相

兼ヌルコトヲ得ス

第三章 選挙人名簿

第十二條 町村長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ町村内ニ住居ヲ有スル者ノ選挙資格ヲ調査シ選挙人名簿ニ本ヲ調製シ十月十五日迄ニ之ヲ郡長ニ送付スヘシ

郡長ハ町村長ヨリ送付シタル名簿ヲ調査シ其ノ修正スヘキモノハ修正ヲ加ヘ一本ハ十月三十一日迄ニ之ヲ町

村長ニ送付スヘシ

市長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ市内ニ住居ヲ有スル者ノ選挙資格ヲ調査シ

十月三十一日迄ニ選挙人名簿ヲ調製スヘシ

第一項又ハ前項ノ住居ニ関スル要件ヲ具備セサル選挙人ハ選挙人名簿ニ登録セラルルコトヲ得ス

選挙人名簿ニハ選挙人ノ氏名、住居及生年月日等ヲ記載

スヘシ

第一項又ハ第三項ノ住居ニ関スル期間ハ行政區畫變更ノ爲中断セラルルコトナシ

第十三條 郡長及市町村長ハ十一月五日ヨリ十五日間郡市役所町村役場又ハ其ノ指定シタル場所ニ於テ選舉人名簿ヲ縦覽ニ供スヘシ

郡長及市町村長ハ縦覽開始ノ日ヨリ少クトモ三日前ニ縦覽ノ場所ヲ告示スヘシ

第十四條 選舉人名簿ニ脱漏又ハ誤載アリト認ムルトキ

ハ選舉人ハ理由書及證據ヲ具ヘ其ノ修正ヲ郡市長ニ申立ツルコトヲ得

縦覽期限ヲ經過シタルトキハ前項ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第十五條 郡市長ニ於テ前條ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ理由及證據ヲ審査シ申立ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スヘシ其ノ申立ヲ正當ナリト決定シタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ修正シ其ノ旨ヲ申立人及關係

人ニ通知シ併セテ之ヲ告示スヘシ其ノ申立ヲ正當ナラ
スト決定シタルトキハ其ノ旨ヲ申立人ニ通知スヘシ
前項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ郡長ハ直ニ
其ノ旨ヲ關係町村長ニ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ町村長ハ直ニ名簿ヲ修正
シ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第十六條 前條郡市長ノ決定ニ不服ナル申立人ハ關係
人ハ郡市長ヲ被告トシ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ七

日以内ニ地方裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項裁判所ノ判決ニ對シテハ控訴スルコトヲ得ス但シ
大審院ニ上告スルコトヲ得

第十七條 選舉人名簿ハ十二月二十日ヲ以テ確定ス

選舉人名簿ハ次年ノ十二月十九日迄之ヲ据置クヘシ但

シ確定判決ニ依リ修正スヘキモノハ郡市長ニ於テ直ニ
之ヲ修正シ其ノ旨ヲ告示スヘシ

前項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ郡長ハ直ニ
七

其ノ旨ヲ關係町村長ニ通知スハシ

前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ町村長ハ直ニ名簿ヲ修正シ其ノ旨ヲ告示スハシ

天災事変其ノ他ノ事故ニ因リ必要アルトキハ更ニ選舉人名簿ヲ調製スハシ

前項選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覧確定ニ關スル期日、期間等ハ命令ノ定マル所ニ依ル

第四章 選舉投票及投票所

第十八條 總選舉ハ議員ノ任期終リタル日ノ翌日之ヲ行

フヲ例トス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ議員ノ任

期終リタル日ヨリ五日以内ニ之ヲ行フコトヲ妨ケス

議會開會中スハ議會開會ノ日ヨリ二十五日以内ニ議員

ノ任期終ル場合ニ於テハ總選舉ハ議會開會ノ日ヨリニ

十六日以後三十日以内ニ之ヲ行フ

衆議院解散ヲ命セラレタル場合ニ於テハ總選舉ハ解散

ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ行フ

總選舉ノ期日ハ勅命ヲ以テ之ヲ定メ少クトモ二十五日
前ニ之ヲ公布ス

第十九條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ

投票ハ一人一票ニ限ル

第二十條 市町村長ハ投票管理者ト爲リ投票ニ関スル事
務ヲ擔任ス

第二十一條 投票所ハ市役所、町村役場又ハ投票管理者ノ
指定シタル場所ニ之ヲ設ク

第二十二條 投票管理者ハ選舉ノ期日ヨリ少クトモ五日
前ニ投票所ヲ告示スヘシ

第二十三條 投票所ハ午前七時ニ開キ午後六時ニ閉ツ

第二十四條 議員候補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿

ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立

會人一人ヲ定メ選舉ノ期日ノ前日迄ニ投票管理者ニ届

出ツルコトヲ得但シ議員候補者死亡シ又ハ議員候補者

タルコトヲ辞シタルトキハ其ノ届出テタル投票立會人

ハ其ノ職ヲ失フ

前項ノ規定ニ依ル投票立會人三人ニ達セサルトキ若ハ
三人ニ達セサルニ至リタルトキ又ハ投票立會人ニシテ
參會スル者投票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リ三人ニ達セサ
ルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セサルニ至リタルトキハ投
票管理者ハ其ノ投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラ
レタル者ノ中ヨリ三人ニ達スル迄ノ投票立會人ヲ選任
シ直ニ之ヲ本ハニ通知シ投票ニ立會ハシムヘシ

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辞スルコト
ヲ得ス

第二十五條 選舉人ハ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ選舉

人名簿ノ對照ヲ經テ投票ヲ爲スヘシ

投票管理者ハ投票ヲ爲サハトスル選舉人ノ本人ナリマ
否ヤヲ確認スルコト能ハサルトキハ其ノ本人ナル旨ヲ
宣言セシムヘシ其ノ宣言ヲ爲ササル者ハ投票ヲ爲スコ
トヲ得ス

第二十六條 投票用紙ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ選舉人ニ交付スヘシ

第二十七條 選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ議員候補者一人ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ

投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

第二十八條 投票ニ関スル記載ニ付テハ勅令ヲ以テ定ムル點字ハ之ヲ文字ト看做ス

第二十九條 選舉人名簿ニ登録セラレリル者ハ投票ヲ爲

スコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ登録セラルハキ確定判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシムヘシ

第三十條 選舉人名簿ニ登録セラレタル者選舉人名簿ニ登録セラルルコトヲ得サル者ナルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ス選舉ノ當日選舉権ヲ有セサル者ナルトキ亦同シ

自ラ議員候補者ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票

ヲ爲スコトヲ得ス

第三十一條 投票ノ拒否ハ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票
管理者之ヲ決定スヘシ

前項ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ投票管理
者ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面
ニ自ラ其ノ氏名ヲ記載シ投函セシムヘシ

投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦前二項

ニ同シ

第三十二條 投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタルトキハ投

票管理者ハ其ノ旨ヲ告ケテ投票所ノ入口ヲ鎖シ投票所
ニ在ル選舉人ノ投票結了スルヲ待テ投票函ヲ閉鎖ス
ヘシ

投票函閉鎖後ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十三條 勅令ヲ以テ指定スル業務ニ従事スル選舉人
ニシテ勅令ノ定ムル業務上ノ事由ニ因リ選舉ノ當日其
ニ

ノ投票区内ニ在ラサル爲自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ
能ハサルヘキコトヲ證スル者ノ投票ニ関シテハ第二十
五條第二十六條第二十七條第一項第二十九條但書及第
三十一條ノ規定ニ拘ラス勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ク
ルコトヲ得

第三十四條 投票管理者ハ投票録ヲ依リ投票ニ関スル顛
末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

第三十五條 投票管理者ハ一人又ハ数人ノ投票立會人ト

共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ市ノ投票區
ニ於テハ投票ノ當日投票與投票録及選舉人名簿ヲ開票
管理者ニ送致スヘシ

第三十六條 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニシテ前條ノ期日
ニ投票函ヲ送致スルコト能ハサル情况アリト認ムルト
キハ地方長官ハ適宜ニ其ノ投票ノ期日ヲ定メ開票ノ期
日迄ニ其ノ投票函、投票録及選舉人名簿ヲ送致セシムル
コトヲ得

第三十七條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ投票
ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要ア
ルトキハ投票管理者ハ選舉長ヲ經テ地方長官ニ其ノ旨
ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ地方長官ハ更ニ期日ヲ
定メ投票ヲ行ハシムヘシ但シ其ノ期日ハ少クとも五日
前ニ之ヲ告示セシムヘシ

第三十八條 第七十五條又ハ第七十九條ノ選舉ヲ同時ニ
行フ場合ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シテ之ヲ行フ

第三十九條 何人ト雖選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏
名ヲ陳述スルノ義務ナシ

第四十條 投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ保持シ必要ナル
場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

第四十一條 選舉人投票所ノ事務ニ従事スル者投票所ヲ
監視スル職権ヲ有スル者及警察官吏ニ非サレハ投票所
ニ入ルコトヲ得ス

第四十二條 投票所ニ於テ演説討論ヲ爲シ若ハ喧騒ニ涉

リ又ハ投票ニ関シ協議若ハ勧誘ヲ爲シ其ノ他投票所ノ秩序ヲ紊ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲ制止シ命ニ従ハサルトキハ投票所外ニ退出セシムヘシ

第四十三條 前條ノ規定ニ依リ投票所外ニ退出セシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ得但シ投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナシト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルコトヲ妨ケス

第五章 開票及開票所

第四十四條 郡市長ハ開票管理者ト爲リ開票ニ関スル事務ヲ擔任ス

第四十五條 開票所ハ郡市役所又ハ開票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

第四十六條 開票管理者ハ豫メ開票ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第四十七條 第二十四條ノ規定ハ開票立會人ニ之ヲ準用

ス

第四十八條 開票管理者ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタ

ル日ノ翌日開票所ニ於テ開票立會ハ立會ノ上投票函ヲ

開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ

第四十九條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ先

ツ第三十一條第二項及第四項ノ投票ヲ調査シ開票立會

人ノ意見ヲ聽キ其ノ受理如何ヲ決定スヘシ

開票管理者ハ各投票所ノ投票ヲ混同シ開票立會ヘト共

ニ投票ヲ點檢スヘシ

投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果

ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第五十條 選舉人ハ其ノ開票所ニ就キ開票ノ參觀ヲ求ム

ルコトヲ得

第五十一條 投票ノ效カハ開票立會人ノ意見ヲ聽キ開票

管理者之ヲ決定スヘシ

第五十二條 左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ

二 議員候補者ニ非サル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 一投票中二人以上ノ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
ルモノ

四 被選挙権ナキ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

五 議員候補者ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ

官位職業身分住居又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ

此ノ限ニ在ラス

六 議員候補者ノ氏名ヲ自書セサルモノ

七 議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

八 衆議院議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

前項第八號ノ規定ハ第七十五條又ハ第七十九條ノ規定

ニ依ル選挙ノ場合ニ限リ之ヲ適用ス

第五十三條 投票ハ有效無効ヲ區別シ議員ノ任期間開票
管理者ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第五十四條 開票管理者ハ開票録ヲ作り開票ニ関スル類
モ

末ヲ記載シ開票立會人ト共ニ署名シ投票録ト併セテ議
員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第五十五條 選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル
場合ノ開票ニ於テハ其ノ投票ノ效力ヲ決定スヘ
シ

第五十六條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ開票ニ之ヲ
準用ス

第五十七條 開票所ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四十

二條ノ規定ヲ準用ス

第六章 選舉會

第五十八條 地方長官ハ各選舉區内ニ於ケル即市長ノ中
ニ就キ選舉長ヲ定ムハシ但シ一縣一選舉區タル場合ニ
於テハ其ノ地方長官ヲ一市一選舉區タル場合ニ於テハ
其ノ市長ヲ選舉長トス

選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

第五十九條 選舉會ハ選舉長ノ屬スル縣廳若ハ郡市役所
ニ

又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク

第六十條 選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘ

シ

第六十一條 第二十四條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用

ス

第六十二條 選舉長ハ總テノ開票管理者ヨリ第四十九條

第三項ノ報告ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日選舉會ヲ開キ

選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査スヘシ

選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テ

第四十九條第三項ノ報告ヲ受ケタルトキハ選舉長ハ前

項ノ例ニ依リ選舉會ヲ開キ他ノ部分ノ報告ト共ニ更ニ

之ヲ調査スヘシ

第六十三條 選舉ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ

得

第六十四條 選舉長ハ選舉録ヲ作り選舉會ニ関スル顛末

ヲ記載シ選舉立會人ト共ニ署名シ第四十九條第三項ノ

報告ニ関スル書類ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スハ

シ

第六十五條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ選舉會ニ之

ヲ準用ス

第六十六條 選舉會場ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四

十二條ノ規定ヲ準用ス

第七章 議員候補者及當選人

第六十七條 議員候補者ヲハトスル者ハ選舉ノ期日ノ

公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前七日迄ニ其

ノ旨ヲ選舉長ニ届出ツハシ

選舉人名簿ニ記載セラレタル者他ハヲ議員候補者ト爲

サハトスルトキハ前項ノ期間内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲

スコトヲ得

前二項ノ期間内ニ届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ

於ケル議員ノ定数ヲ超ユル場合ニ於テ其ノ期間ヲ經過

シタル後議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ

ニ。

辞シタルトキハ前二項ノ例ニ依リ選挙ノ期日ノ前日迄

議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ為スコトヲ得

議員候補者ハ選挙長ニ届出ヲ為スニ非サレハ議員候補

者タルコトヲ辞スルコトヲ得ス

前四項ノ届出アリタルトキ又ハ議員候補者ノ死亡シタ

ルコトヲ知リタルトキハ選挙長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第六十八條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ為サハト

スル者ハ議員候補者一人ニ付二千圓又ハ之ニ相当スル

額面ノ國債證書ヲ供託スルコトヲ要ス

議員候補者ノ得票数其ノ選挙区内ノ議員ノ定数ヲ以テ

有効投票ノ總数ヲ除シテ得タル数ノ十分ノ一ニ達セサ

ルトキハ前項ノ供託物ハ政府ニ歸属ス

議員候補者選挙ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコ

トヲ辞シタルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス但シ被選挙権

ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辞シタ

ルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十九條

有効投票ノ最多数ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス但シ其ノ選舉區内ノ議員ノ定数ヲ以テ有効投票ノ總数ヲ除シテ得タル数ノ四分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

當選人ヲ定ムルニ當リ得票数同シキトキハ年齡多キ者ヲ取り年齡モ亦同シキトキハ選舉會ニ於テ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果更

ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定メ得ル場合ニ於テハ選舉會ヲ開キ之ヲ定ムハシ

當選人當選ヲ辞シタルトキ、死亡者ナルトキ又ハ第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラザリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ定ムハシ

當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果又ハ第三百十六條ノ規定ニ依リ當選無効ト爲リタルトキハ選舉會

ヲ開キ其ノ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出期限
前ナル場合ニ於テハ前項ノ例ニ依リ其ノ届出期限經過
後ナル場合ニ於テハ第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得
票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ
定ムヘシ

前三項ノ場合ニ於テ第一項但書ノ得票者ニシテ當選
人ト爲ラサリシ者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權
ヲ有セサルニ至リタルトキハ之ヲ當選人ト定

ムルコトヲ得ス

第七十條 當選人選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ
有セサルニ至リタルトキハ當選ヲ失フ

第七十一條 第六十七條第一項乃至第三項ノ規定ニ依
ル届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議
員ノ定数ヲ超エサルトキハ其ノ選舉區ニ於テハ投票

ヲ行ハス

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ投票管理者ニ通知シ併セテ之ヲ

告示シ且地方長官ニ報告スヘシ

投票管理者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ

告示スヘシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以

内ニ選舉會ヲ開キ議員候補者ヲ以テ當選人ト定ムヘシ

前項ノ場合ニ於テ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ハ選舉

立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スヘシ

第七十二條 當選人定リタルトキハ選舉長ハ直ニ當選人

ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選人ノ氏名ヲ告示シ且當

選人ノ氏名得票数及其ノ選舉ニ於ケル有効投票ノ總数

其ノ他選舉ノ顛末ヲ地方長官ニ報告スヘシ

當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定
数ニ達セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且之
ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十三條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ其ノ當
選ヲ承諾スルヤ否ヤヲ選舉長ニ届出ツヘシ

一人ニシテ數選舉區ノ當選ヲ承諾スルコトヲ得ス
選舉長第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ受ケタルトキハ直ニ
其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十四條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日
以内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ其ノ當選ヲ辞
シタルモノト看做ス

第七十五條 左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スル場合ニ於テ
ハ更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定メ得ルトキ
ヲ除クノ外地方長官ハ選舉ノ期日ヲ定メ少クトモ十四
日前ニ之ヲ告示シ更ニ選舉ヲ行ハシムヘシ但シ同一人
ニ関シ左ニ掲クル其ノ他ノ事由ニ依リ又ハ第七十九條

第六項ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキハ此
ノ限ニ在ラス

一 當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員
ノ定数ニ達セサルトキ

二 當選人當選ヲ辞シタルトキ又ハ死亡者ナルトキ

三 當選人第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキ

四 第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結
果當選人ナキニ至リ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議

員ノ定数ニ達セサルニ至リタルトキ

五 當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選無
效ト為リタルトキ

六 當選人第百三十六條ノ規定ニ依リ當選無効ト為リ
タルトキ

第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴期間ハ前項ノ規定ニ依
ル選舉ヲ行フコトヲ得、其ノ出訴アリタル場合ニ於テ
訴訟繫属中亦同シ

第一項ノ選舉ノ期日ハ第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴
期間満了ノ日、其ノ出訴アリタル場合ニ於テハ地方長官
第八十六條第一項ノ規定ニ依リ訴訟繫属セサルニ至リ
タル旨ノ大審院長ノ通知ヲ受ケタル日又ハ第一百四十
三條ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日ヲ超スル
コトヲ得ス

第一項各號ノ一ニ該當スル事由議員ノ任期終ル
前六月以内ニ生シタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ

行ハス

第七十六條 當選人當選ヲ承諾シタルトキハ地方長官ハ
直ニ當選證書ヲ付與シ其ノ氏名ヲ告示シ且之ヲ内務大
臣ニ報告スヘシ

第七十七條 第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果選舉若ハ當
選無效ト為リタルトキ又ハ當選人第一百三十六條ノ規定
ニ依リ當選無效ト為リタルトキハ地方長官ハ直ニ其ノ
旨ヲ告示スヘシ

第八章 議員ノ任期及補闕

第七十八條 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ期日より之ヲ起算ス但シ議會開會中ニ任期終ルモ開會ニ至ル迄在任ス

第七十九條 議員ニ闕員ヲ生スルモ其ノ闕員ノ數同一選舉區ニ於テ二人ニ達スル迄ハ補闕選舉ハ之ヲ行ハス
議員ニ闕員ヲ生シタルトキハ内務大臣ハ議院法第八十四條ノ規定ニ依ル衆議院議長ノ通牒ヲ受ケタル日より

五日以内ニ地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ通知スハシ
地方長官ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ其ノ闕員ト爲リタル議員カ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出ノ期限前ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者アルトキ又ハ其ノ期限經過後ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ア

ルトキハ直ニ議員闕員ト爲リタル旨ヲ選舉長ニ通知ス
ヘシ

選舉長ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十
日以内ニ第六十九條第四項乃至第六項ノ規定ヲ準用シ
當選人ヲ定ムヘシ

地方長官ハ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル場合ニ
於テ第三項ノ規定ノ適用アルトキ及同一人ニ關シ第七
十五條ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除

クノ外其ノ闕員ノ数同一選舉區ニ於テ二人ニ達スルヲ
待テ最後ニ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ
二十日以内ニ補闕選舉ヲ行ハシムヘシ

補闕選舉ノ期日ハ地方長官少クモ十四日前ニ之ヲ告
示スヘシ

第七十五條第二項乃至第四項ノ規定ハ補闕選舉ニ之ヲ
準用ス

第八十條 補闕議員ハ其ノ前任者ノ残任期間在任ス

第九章 訴訟

第八十一條 選舉ノ效力ニ関シ異議アル選舉人又ハ議員候補者ハ選舉長ヲ被告トシ選舉ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第八十二條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ及ホスノ虞アル場合ニ限り裁判所ハ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ノ無效ヲ判決スヘシ

第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ニ於テモ其ノ選舉前項ノ場合ニ該當スルトキハ裁判所ハ其ノ全部又ハ一部ノ無效ヲ判決スヘシ

第八十三條 當選ヲ失ヒタル者當選ノ效力ニ関シ異議アルトキハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項及第二項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得但シ第六十九條第一項但書ニ定メタル得票ニ達シタリトノ理由、第六十九條第六項若ハ第七十條ノ規定ニ該當セストノ理由又ハ第七十一條第五項ノ決定違法ナリ

トノ理由ニ因リ出訴スル場合ニ於テハ選舉長ヲ被告トスヘシ
前項ノ規定ニ依ル訴訟ノ裁判確定前當選人死亡シタル
トキハ檢事ヲ被告トス

第八十四條 第一百條ノ規定ニ依リ當選ヲ無効ナリト認
マル選舉人又ハ議員候補者ハ當選人ヲ被告トシ第七十
二條第一項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴
スルコトヲ得

第八十五條 裁判所ハ本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ裁判スル

ニ當リ檢事ヲシテ口頭辯論ニカ會ハシムヘシ

第八十六條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ノ提起下リタルトキ
ハ大審院長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知
スヘシ訴訟ノ繫屬セサルニ至リタルトキ亦同シ

本章ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決アリタルトキハ大審院
長ハ其ノ判決書ノ謄本ヲ内務大臣ニ送付スヘシ帝國議
會開會中ナルトキハ併セテ之ヲ衆議院議長ニ送付スヘシ

シ

第八十七條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ提起セムトスル者

ハ保證金トシテ三百圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證

書ヲ供託スルコトヲ要ス

原告敗訴ノ場合ニ於テ裁判確定ノ日ヨリ七日以内ニ裁

判費用ヲ完納セサルトキハ保證金ヲ以テ之ニ充當シ仍

足ラサルトキハ之ヲ追徴ス

第十章 選舉運動

第八十八條 議員候補者ハ選舉事務長一人ヲ選任スハシ

但シ議員候補者自ラ選舉事務長ト為リ又ハ推薦屈出者(推薦

屈出者數人アルトキハ其ノ代表者)議員候補者ノ承諾ヲ得テ

選舉事務長ヲ選任シ若ハ自ラ選舉事務長ト為ルコトヲ妨ケス

議員候補者ノ承諾ヲ得シテ其ノ推薦ノ屈出ヲ為シタル

者ハ前項但書ノ承諾ヲ得ルコトヲ要セス

議員候補者ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉事務

長ヲ解任スルコトヲ得選舉事務長ヲ選任シタル推薦屈
出者ニ於テ議員候補者ノ承諾ヲ得タルトキ亦同シ

選舉事務長ハ文書ヲ以テ議員候補者及選任者ニ通知ス
ルコトニ依リ解任スルコトヲ得

選舉事務長ノ選任者(自ラ選舉事務長ト為リタル者ヲ含ム以下
之ニ同シ)ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉區内警察官署ノニ届出ツヘシ

選舉事務長ニ異動アリタルトキハ前項ノ規定ニ依リ届
出ヲ為シタル者直ニ其ノ届出ヲ為シタル警察官署ニ其

ノ旨ヲ届出ツヘシ

第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ニ代リテ其ノ職務
ヲ行フ者ハ前項ノ例ニ依リ届出ツヘシ其ノ之ヲ罷メタ

ルトキ亦同シ

第八十九條 選舉事務長ニ非サルハ選舉事務所ヲ設置シ

又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ヲ選任スルコトヲ得ス

選舉事務長ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉委員

又ハ選舉事務員ヲ解任スルコトヲ得

選舉委員又ハ選舉事務員ハ文書ヲ以テ選舉事務長ニ通
知スルコトニ依リ辞任スルコトヲ得

選舉事務長選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若ハ選舉
事務員ヲ選仕シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ前條第五項ノ
届出トリタル警察官署ニ届出ツヘシ選舉事務所又ハ選
舉委員若ハ選舉事務員ニ異動アリタルトキ亦同シ

第九十條 選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付七箇所ヲ超
ユルコトヲ得ス

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ第三十
七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉事務所
ハ前項ニ掲グル数ヲ超エサル範圍内ニ於テ地方長官(東
京府ニ在リテハ警視總監)ノ定メタル数ヲ超ユルコト
ヲ得ス

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)前項ノ規定ニ
依リ選舉事務所ノ数ヲ定メタル場合ニ於テハ選舉ノ期
日ノ告示アリタル後直ニ之ヲ告示スヘシ

第九十一條 選舉事務所ハ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設

ケタル場所ノ入口ヨリ三町以内ノ區域ニ之ヲ置クコト
ヲ得ス

第九十二條 休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ハ選舉運動
ノ為之ヲ設クルコトヲ得ス

第九十三條 選舉委員及選舉事務員ハ議員候補者一人ニ
付通シテ五十人ヲ超ユルコトヲ得ス

第九十條第二項及第三項ノ規定ハ選舉委員及選舉事務

員ニ関シ之ヲ準用ス

第九十四條 選舉事務長選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又

ハ第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ為スコト

ヲ得サル者ナルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警

視總監）ハ直ニ其ノ解任又ハ退任ヲ命スヘシ

第八十九條第一項ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ノ設置

アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視

總監）ハ直ニ其ノ選舉事務所ノ閉鎖ヲ命スヘシ第九十

條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ其ノ超過シタル數ノ選舉事務所ニ付亦同シ

前條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ超過シタル數ノ選舉委員又ハ選舉事務員ノ解任ヲ命ス
ハシ選舉委員又ハ選舉事務員選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ

第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ為スコトヲ得サル

者ナルトキ其ノ選舉委員又ハ選舉事務員ニ付亦同シ

第九十五條 選舉事務長故障アルトキハ選任者代リテ其ノ職務ヲ行フ

推薦届出者タル選任者ニ亦故障アルトキハ議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ其ノ推薦ノ届出ヲ為シタル場合ヲ除クノ外議員候補者代リテ其ノ職務ヲ行フ

第九十六條 議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サレハ選舉運動ヲ為スコトヲ得ス但シ演説又

ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ハ此ノ限ニ在ラス

第九十七條 選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ハ選舉

運動ノ為ニ要スル飲食物、船車馬等ノ供給又ハ旅費、宿泊

料其ノ他ノ實費ノ辨償ヲ受クルコトヲ得演説又ハ推薦狀

ニ依リ選舉運動ヲ為ス者其ノ運動ヲ為スニ付亦同シ

選舉事務員ハ選舉運動ヲ為スニ付報酬ヲ受クルコトヲ得

第九十八條 何人ト雖投票ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサ

ルノ目的ヲ以テ戸別訪問ヲ為スコトヲ得ス

何人ト雖前項ノ目的ヲ以テ連續シテ個個ノ選舉

人ニ對シ面接シ又ハ電話ニ依リ選舉運動ヲ為スコト

ヲ得ス

第九十九條 選舉權ヲ有セサル者ハ選舉事務長、選舉

委員又ハ選舉事務員ト為ルコトヲ得ス

選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於

ケル選舉運動ヲ為スコトヲ得ス

第一百條 内務大臣ハ選舉運動ノ為頒布シ又ハ揭示スル大

書圖画ニ関シ命令ヲ以テ制限ヲ設クルコトヲ得

第十一章 選挙運動ノ費用

第百一條 立候補準備ノ為ニ要スル費用ヲ除クノ外選挙運動ノ費用ハ選挙事務長ニ非サレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス但シ議員候補者、選挙委員又ハ選挙事務員ハ選挙事務長ノ文書ニ依ル承諾ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ妨
グ
ス

議員候補者、選挙事務長、選挙委員又ハ選挙事務員ニ非サル者ハ選挙運動ノ費用ヲ支出スルコトヲ得ス但シ演説又ハ推薦状ニ依ル選挙運動ノ費用ハ此ノ限ニ在
ラ
ス

第百二條 選挙運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各
號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ス

一 選挙区内ノ議員ノ定数ヲ以テ選挙人名簿確定ノ

日ニ於テ之ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

ニ選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

三 第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準シテ算出シタル額但シ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）必要アリト認ハルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スヘシ

第百三條 選舉運動ノ爲財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ建物

船車馬、印刷物、飲食物其ノ他ノ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタル場合ニ於テハ其ノ義務又ハ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ以テ選舉運動ノ費用ト看做ス

第百四條 左ノ各號ニ掲クル費用ハ之ヲ選舉運動ノ費用

ニ非サルモノト看做ス

一 議員候補者カ乗用スル船車馬等ノ為ニ要シタル費用

二 選舉ノ期日後ニ於テ選舉運動ノ殘務整理ノ為ニ要シタル費用

三 選舉委員又ハ選舉事務員ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第百一條第一項ノ規定ノ通用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

四 第六十七條第一項乃至第三項ノ屆出アリタル後議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サ

ル者ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ
第百一條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラ
ス

五 立候補準備ノ為ニ要シタル費用ニシテ議員候補者
若ハ選舉事務長ト為リタル者ノ支出シタル費用又ハ
其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ

第百五條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ帳簿ヲ備

ヘ之ニ選舉運動ノ費用ヲ記載スヘシ

第百六條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ選舉運動
ノ費用ヲ精算シ選舉ノ期日ヨリ七日以内ニ第八十八條

第五項ノ届出アリタル警察官署ヲ經テ之ヲ地方長官(東

京府ニ在リテハ警視總監)ニ届出ツヘシ

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ前項ノ規定
ニ依リ届出アリタル選舉運動ノ費用ヲ告示スヘシ

第百七條 選舉事務長ハ前條第一項ノ届出ヲ為シタル日

ヨリ一年間選舉運動ノ費用ニ関スル帳簿及書類ヲ保存
スヘシ

前項ノ帳簿及書類ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第百八條 警察官吏ハ選舉ノ期日後何時ニテモ選舉事務

長ニ對シ選舉運動ハ費用ニ関スル帳簿又ハ書類ノ提出

ヲ命ジ之ヲ検査シ又ハ之ニ関スル説明ヲ求ムルコトヲ

得

第百九條 選舉事務長辞任シ又ハ解任セラレタル場合ニ

於テハ遲滞ナク選舉運動ノ費用ノ計算ヲ爲シ新ニ選舉

事務長ト爲リタル者ニ對シ、新ニ選舉事務長ト爲リタル

者ナキトキハ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務

ヲ行フ者ニ對シ選舉事務所、選舉委員、選舉事務員其ノ他

ニ関スル事務ト共ニ其ノ引継ヲ爲スヘシ第九十五條ノ

規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者事務ノ引継ヲ受

ケタル後新ニ選舉事務長定リタルトキ亦同シ

第百十條 議員候補者ノ爲支出セラレタル選舉運動ノ費

用ノ第一百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超
エタルトキハ其ノ議員候補者ノ當選ヲ無効トス但シ議員
候補者及推薦届出者カ選舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ
職務ヲ行フ者ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シ且選
舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ニ於テ選
舉運動ノ費用ノ支出ニ付過失ナカリシトキハ此ノ限
ニ在ラス

第十二章 罰則

第百十一條 詐偽ノ方法ヲ以テ選舉人名簿ニ登録セラレ
タル者又ハ第二十五條第二項ノ場合ニ於テ虚偽ノ宣言
ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十二條 左ノ各號ニ掲グル行為ヲ爲シタル者ハ二年
以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選
舉人又ハ選舉運動者ニ對シ金錢、物品其ノ他ノ財産上
ノ利益若ハ公私ノ職務ノ供與、其ノ供與ノ申込若ハ約

束ヲ為シ又ハ響應接待其ノ申込若ハ約束ヲ為シタル
トキ

二 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選
舉人又ハ選舉運動者ニ對シ其ノ者又ハ其ノ者ノ關係
アル社寺、學校、會社組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債
權、寄附其ノ他特殊ノ直接利害關係ヲ利用シテ誘導ヲ
為シタルトキ

三 投票ヲ為シ若ハ為ササルコト、選舉運動ヲ為シ若ハ

止メタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ為シタルコトノ報
酬ト為ス目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ第
一號ニ掲クル行為ヲ為シタルトキ

四 第一號若ハ前號ノ供與響應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、
第一號若ハ前號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第二號ノ誘導ニ
應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

五 前各號ニ掲フル行為ニ関シ周旋又ハ勸誘ヲ為シタ
ルトキ

第百十三條

左ノ各號ニ掲クル行為ヲ為シタル者ハ三年

以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 議員候補者タルコト若ハ議員候補者ヲラムトスル

コトヲ止メシムル目的ヲ以テ議員候補者若ハ議員候補者ヲラムトスル者ニ對シ又ハ當選ヲ辞セシムル目的ヲ以テ當選人ニ對シ前條第一號又ハ第二號ニ掲クル行為ヲ為シタルトキ

二 議員候補者タルコト若ハ議員候補者ヲラムトスル

コトヲ止メタルコト、當選ヲ辞シタルコト又ハ其ノ周

旋勧誘ヲ為シタルコトノ報酬ト為ス目的ヲ以テ議員

候補者タリシ者、議員候補者ヲラムトシタル者又ハ當

選人タリシ者ニ對シ前條第一號ニ掲クル行為ヲ為シ

タルトキ

三 前二號ノ供與、響應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、前二號ノ

申込ヲ承諾シ又ハ第一號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シ

タルトキ

四 前各號ニ掲クル行為ニ関シ周旋スハ勸誘ヲ爲シタルトキ

第百十四條 前二條ノ場合ニ於テ收受シタル利益ハ之ヲ沒收ス其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徴ス

第百十五條 選舉ニ関シ左ノ各號ニ掲クル行為ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ニ對シ暴行若ハ威カヲ加ヘスハ之ヲ拐引シタルトキ

二 交通若ハ集會ノ便ヲ妨ケ又ハ演説ヲ妨害シ其ノ他偽計詐術等不正ノ方法ヲ以テ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキ

三 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者若ハ當選人又ハ其ノ關係アル社、寺、學校、會社、組

合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ
利害關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者、議員候補者ヲ
ラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ヲ威逼シタルト
キ

第百十六條 選舉ニ關シ官吏又ハ吏員故意ニ其ノ職務ノ
執行ヲ怠リ又ハ職權ヲ濫用シテ選舉ノ自由ヲ妨害シタ
ルトキハ三年以下ノ禁錮ニ處ス
官吏又ハ吏員選舉人ニ對シ其ノ投票セムトシ又ハ投票

シタル被選舉人ノ氏名ノ表示ヲ求メタルトキハ三月以
下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十七條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監
視者選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示シタル
トキハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス其ノ
表示シタル事實虛偽ナルトキ亦同シ

第百十八條 投票所又ハ開票所ニ於テ正當ノ事由ナクシ
テ選舉人ノ投票ニ關涉シ又ハ被選舉人ノ氏名ヲ認知ス

ルノ方法ヲ行ヒタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

法令ノ規定ニ依ラスシテ投票函ヲ開キ又ハ投票函中ノ投票ヲ取出シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十九條 投票管理者、開票管理者、選挙長、立會人若ハ選挙監視者ニ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ、選挙會場開票所若ハ投票所ヲ騷擾シ又ハ投票票函其ノ他關係書類ヲ抑留、毀

壞若ハ奪取シタル者ハ四年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第百二十條 多衆聚合シテ第百十五條第一號又ハ前條ノ

罪ヲ犯シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一 首魁ハ一年以上七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

二 他人ヲ指揮シ又ハ他人ニ率先シテ勢ヲ助ケタル者ハ

六月以上五年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

三 附和隨行シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處

ス

第百十五條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯ス爲多衆聚合シ當
該公務員ヨリ解散ノ命ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ
仍解散セサルトキハ首魁ハ二年以下ノ禁錮ニ處シ其ノ
他ノ者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第百二十一條 選舉ニ関シ銃砲、刀劍、棍棒其ノ他人ヲ殺傷
スルニ足ルヘキ物件ヲ携帯シタル者ハ二年以下ノ禁錮
又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

警察官吏又ハ憲兵ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ物

件ヲ領置スルコトヲ得

第百二十二條 前條ノ物件ヲ携帯シテ選舉會場、開票所又
ハ投票所ニ入りタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以
下ノ罰金ニ處ス

第百二十三條 前二條ノ罪ヲ犯シタル場合ニ於テハ其ノ
携帯シタル物件ヲ沒收ス

第百二十四條 選舉ニ関シ多衆集合シ若ハ隊伍ヲ組ミテ
往來シ又ハ煙火、松明、類ヲ用ヒ若ハ鐘鼓、喇叭ノ類ヲ鳴

ラシ旗幟其、他、標章ヲ用フル等氣勢ヲ張ルノ行為ヲ
爲シ警察官吏ノ制止ヲ受シルモ仍其ノ命ニ從ハサル者
ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十五條 演説又ハ新聞紙雜誌引札張札其ノ他何等
ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス第百十二條、第百十三條、第百
十五條、第百十八條乃至第百二十二條及前條ノ罪ヲ犯サ
シムル目的ヲ以テ人ヲ煽動シタル者ハ一年以下ノ禁錮
又ハ、五百圓以下ノ罰金ニ處ス但シ新聞紙及雜誌ニ在

リテハ仍其ノ編輯人及實際編輯ヲ擔當シタル者ヲ罰ス

第二百二十六條 演説又ハ新聞紙雜誌引札張札其ノ他何等
ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス左ノ各號ニ掲クル行為ヲ爲
シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス
新聞紙及雜誌ニ在リテハ前條但書ノ例ニ依ル

一 當選ヲ得又ハ得シムル目的ヲ以テ議員候補者ノ身

分職業又ハ經歷ニ関シ虚偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

ニ 當選ヲ得シメサル目的ヲ以テ議員候補者ニ関シ虚

偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

第百二十七條 選舉人ニ非サル者投票ヲ為シタルトキハ

一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

氏名ヲ詐稱シ其ノ他詐偽ノ方法ヲ以テ投票ヲ為シタル

者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

投票ヲ偽造シ又ハ其ノ數ヲ増減シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ

罰金ニ處ス

第百二十八條 立會人正當ノ事故ナクシテ本法ニ定メタ

ル義務ヲ缺クトキハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百二十九條 第九十六條若ハ第九十八條ノ規定ニ違反

シタル者又ハ第九十四條ノ規定ニ依ル命令ニ従ハサル

者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百三十條 第九十條第一項第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ

超ユ若ハ第九十一條ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ヲ設

置シタル者又ハ第九十二條ノ規定ニ違反シテ休憩所其
ノ他之ニ類似スル設備ヲ設ケタル者ハ三百圓以下ノ罰
金ニ處ス

第九十三條ノ規定ニ依ル定数ヲ超エテ選舉委員又ハ選
舉事務員ノ選任ヲ爲シタル者亦前項ニ同シ

第三百十一條 第八十九條第一項第九十九條又ハ第九
條ノ規定ニ違反シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓
以下ノ罰金ニ處ス

第三百十二條 第八十八條第五項乃至第七項又ハ第八
十條第四項ノ届出ヲ怠リタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處
ス

第三百條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者亦前項ニ同シ

第三百十三條 選舉事務長又ハ選舉事務長ニ代リ其ノ職
務ヲ行フ者第三百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタ
ル額ヲ超エ選舉運動ノ費用ヲ支出シ又ハ第三百一條第一
項但書ノ規定ニ依ル承諾ヲ與ヘテ支出セシメタルトキ

ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百三十四條 第一百一條ノ規定ニ違反シテ選舉運動ノ費用ヲ支出シタル者ハ一年以下ノ禁錮ニ處ス

第三百三十五條 左ノ各號ニ掲クル行為ヲ為シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第五百五條ノ規定ニ違反シテ帳簿ヲ備ヘス又ハ帳簿ニ記載ヲ為サス若ハ之ニ虚偽ノ記入ヲ為シタルトキ

二 第五百六條第一項ノ届出ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ為

シタルトキ

三 第五百七條第一項ノ規定ニ違反シテ帳簿又ハ書類ヲ保存セサルトキ

四 第五百七條第一項ノ規定ニ依リ保存スヘキ帳簿又ハ書類ニ虚偽ノ記入ヲ為シタルトキ

五 第五百八條ノ規定ニ依ル帳簿若ハ書類ノ提出若ハ検査ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨ケ又ハ説明ノ求ニ應セサルトキ

第三百三十六條 當選人其ノ選舉ニ関シ本章ニ掲グル罪ヲ

犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス選舉
事務長第百十二條又ハ第百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セ
ラレタルトキ亦同シ

第百三十七條 本章ニ掲クル罪ヲ犯シタル者ニシテ罰金
ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五
年間禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁
判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合
ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五

年間衆議院議員及選舉ニ付本章ノ規定ヲ準用スル議會
ノ議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處
セラレタル者ニ付其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ受クル
コトナキニ至ル迄ノ間亦同シ

前項ニ規定スル者ト雖情狀ニ因リ裁判所ハ刑ノ言渡ト
同時ニ前項ノ規定ヲ適用セス又ハ其ノ期間ヲ短縮スル
旨ノ宣告ヲ爲スコトヲ得

前二項ノ規定ハ第六條第五號ノ規定ニ該當ス者ハ之ヲ適用セス

第三百三十八條 第三百二十七條第三項及第四項ノ罪ノ時効ハ一年ヲ經過スルニ因リテ完成ス

前項ニ掲クル罪以外ノ本章ノ罪ノ時効ハ六月ヲ經過スルニ因リテ完成ス但シ犯人逃亡シタルトキハ其期間ハ一年トス

第十三章 補則

第三百三十九條 選舉ニ関スル費用ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百十條 議員候補者又ハ推薦届出者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ選舉區内ニ在ル選舉人ニ對シ選舉運動ノ爲

ニスル通常郵便物ヲ選舉人一人ニ付一通ヲ限り無料ヲ以テ差出スヲ得

公立學校其他勅令ヲ以テ定ムル營造物ノ設備ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說ニ依ル選舉運動ノ爲其ノ使用ヲ許可スベシ

第四百十一條 選舉ニ関スル訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外民事訴訟ノ例ニ依ル

選舉ニ関スル訴訟ニ付テハ裁判所ハ他ノ訴訟ノ順序ニ拘ラス速ニ其ノ裁判ヲ爲スヘシ

第四百十二條 第十二章ニ掲クル罪ニ関スル刑事訴訟ニ

付テハ上告裁判所ハ刑事訴訟法第四百二十二條第一項
ノ期間ニ依ラサルコトヲ得

第四百十三條 當選人其ノ選舉ニ関シ第十二章ニ掲クル
罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキ又ハ選舉事務長第百十二條
若ハ第百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ裁
判所ハ其ノ旨ヨリ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ

第四百十四條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役
場事務ヲ共同處理スルモノハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ一

町村其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長其ノ組合役場ハ之ヲ
町村役場ト省做ス

第四百十五條 郡長ヲ置カサル地ニ於テハ本法中郡ニ関
スル規定ハ島司又ハ北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ郡長
ニ關スル規定ハ島司又ハ北海道廳支廳長ニ郡役所ニ關
スル規定ハ島廳又ハ北海道廳支廳ニ之ヲ適用ス

市制第六條ノ市ニ於テハ本法中市ニ關スル規定ハ區ニ
市長ニ關スル規定ハ區長ニ市役所ニ關スル規定ハ區役

所ニ之ヲ適用ス

町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村ニ準スヘキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準スヘキ者ニ、町村役場ニ關スル規定ハ町村役場ニ準スヘキモノニ適用ス

第四百十六條 交通至難ノ島嶼其ノ他ノ地ニ於テ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四百十七條 第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ其ノ投票ヲ管理スヘキ者ハ之ヲ投票管理者、其ノ投票ヲ記載スヘキ場所ハ之ヲ投票所、其ノ投票ニ立會フヘキ者ハ之ヲ投票立會人ト看做シ第十二章ノ規定ヲ適用ス

第四百十八條 本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第三十六號布告刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者、同法ノ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ

刑ニ處セラレシル者ト看做ス

第四百十九條 明治十三年第三十六號布告刑法第二編第

四章第九節、規定ハ衆議院議員ノ選舉ニ関シテハ之ヲ

適用セス

第五百十條 本法ハ東京府小笠原島竝北海道廳根室支庁

管内占守郡新知郡得撫郡及色丹郡ニハ當分ノ内之ヲ施

行セス

附 則

別表ノ後ニ
アリタル附則
ヲ内閣ニ通
牒シテ別表
ノ前ニ移セ
ル
二月十六日

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ第十八條ノ規

定ニ依リ難キトキハ勅命ヲ以テ別ニ總選舉ノ期日ヲ定ム

ルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル總選舉ニ必要ナル選舉人名簿ニ関シ第

十二條第十三條第十五條又ハ第十七條ニ規定スル期日又

ハ期間ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期

間ヲ定ム但其選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ
效力ヲ有ス

選舉區別表

東京府

議員數

第一區	第二區	第三區	第四區
芝罘區 麻布區 赤坂區 四谷區 牛込區	小石川區 本郷區 下谷區	日本橋區 京橋區 淺草區	本所區 深川區
五人	五人	四人	四人

京都府

第五區	第六區	第七區	第一區
荏原郡 豐多摩郡 八島郡 八島郡 八島郡	北豐島郡 南足立郡 南葛飾郡	八王子市 西多摩郡 南多摩郡 北多摩郡	上京區 下京區
五人	五人	三人	五人

神奈川縣

第一區

横濱市

三人

第二區

川崎市
久良岐郡
橋樹郡
都筑郡
三浦郡
鎌倉郡

四人

第三區

高座郡
中郡
足柄上郡
足柄下郡
愛甲郡
津久井郡

四人

兵庫縣

第一區

神戸市

五人

大阪府

第一區

西區

三人

第二區

南區

三人

第三區

東區

四人

第四區

西區

四人

第五區

三島郡
豐能郡
南河内郡
中河内郡
北河内郡

四人

第六區

堺市
岸和田市
泉北郡
泉南郡

三人

第二區

愛宕郡
萬野郡
乙訓郡
紀伊郡
宇治郡
久世郡
綴喜郡
相樂郡
南桑田郡
北桑田郡
船井郡
天田郡
何鹿郡
加佐郡
典謝郡
中郡
竹野郡
熊野郡

三人

第三區

三人

第二區

尼崎市
武庫市
川邊郡
有馬郡
津石郡
三原郡
明石市
明石市
美濃郡
加東郡
多可郡
加西郡
加古郡
印南郡

四人

第三區

姫路市
飾磨郡
神崎郡
神保郡
赤穂郡

三人

第四區

赤穂郡

四人

長崎縣

第五區

佐用郡 粟郡 城崎郡 出石郡 養父郡 朝来郡 美方郡 氷上郡 多紀郡

三人

第一區

長崎市 西彼杵郡 北高来郡 南高来郡 對馬島廳 佐世保市

五人

新潟縣

第二區

東彼杵郡 北松浦郡 南松浦郡 壹岐郡

四人

第一區

新潟市 西蒲原郡 佐渡郡

三人

第二區

北蒲原郡 中蒲原郡 東蒲原郡 岩船郡

四人

第三區

長岡市 南蒲原郡 三島郡 古志郡

五人

群馬縣

第三區

南埼玉郡 北葛飾郡

三人

第一區

前橋市 桐生市 勢多郡 利根郡 佐波郡 新田郡 山田郡 邑樂郡

五人

第二區

高崎市 群馬郡 多野郡 北甘樂郡 碓氷郡 台妻郡

四人

埼玉縣

第一區

川越市 北足立郡 入間郡

四人

第二區

比企郡 秩父郡 児玉郡 大里郡 北埼玉郡

四人

千葉縣

第一區

千葉市 千葉郡 市原郡 東葛飾郡 君津郡

四人

第二區

印旛郡 海上郡 西瑠郡 香取郡

三人

第三區

長生郡 山武郡 夷隅郡 安房郡

四人

茨城縣

水戸市 東茨城郡

栃木縣

第一區

西茨城郡 鹿島郡 行方郡 粕數郡 北相馬郡

四人

第二區

那珂郡 久慈郡 多賀郡

三人

第三區

新治郡 筑波郡 真壁郡 猿島郡 結城郡

四人

第一區

宇都宮市 河内郡 上野郡

五人

第二區

塩谷郡 那須郡 足利市 芳賀郡 下都賀郡 安蘇郡 足利郡

四人

奈良縣

五人

第一區

津市 四日市 桑名郡 員辨郡 三重郡 鈴鹿郡 河藝郡 安濃郡 一志郡 阿山郡

五人

愛知縣

第二區

名古屋 名賀郡 宇治山田 飲南郡 多氣郡 度會郡 志摩郡 北牟婁郡 南牟婁郡

四人

第一區

名古屋市

五人

第二區

愛知郡 東春日井郡 西春日井郡 知多郡 一宮市 丹羽郡

三人

静岡縣

第五區

八名郡 渥美郡 寶飯郡 南設楽郡 北設楽郡 豊橋市

三人

第四區

東加茂郡 西加茂郡 額田郡 幡豆郡 碧海郡 岡崎市

三人

第三區

海部郡 中島郡 葉東郡

三人

山梨縣

滋賀縣

岐阜縣

第一區

岐阜市 稲葉郡 山縣郡 武儀郡 郡上郡

三人

第二區

大垣市 羽島郡 海津郡 養老郡 不破郡 安八郡 揖斐郡 本巢郡

三人

第三區

引濱郡 濱名郡 周智郡 磐田郡 濱松市

四人

第二區

富田郡 駿東郡 田方郡 賀茂郡 沼津市

四人

第一區

小笠原郡 榛原郡 志太郡 安倍郡 庵原郡 清水市 静岡市

五人

長野縣

第三區

加茂郡 可兒郡 土岐郡 惠那郡 益田郡 大野郡 吉城郡

三人

第一區

長野市 更級郡 上高井郡 下高井郡 上水内郡 下水内郡

三人

第二區

上田市 南佐久郡 北佐久郡 小縣郡

三人

宮城縣

第一區

仙臺市
川田郡
柴田郡
伊具郡
亘理郡
名取郡

五人

第四區

松本市
西筑摩郡
東筑摩郡
南安曇郡
北安曇郡

三人

第三區

埴科郡
諏訪郡
上伊那郡
下伊那郡

四人

第二區

安積郡
若松市
岩瀬郡
南會津郡
北會津郡
耶麻郡
河沼郡
大沼郡
東白川郡
西白河郡
石川郡
田村郡

五人

第三區

石城郡
雙葉郡
相馬郡

三人

巖手縣

盛岡市

福島縣

第二區

宮城郡
黒川郡
加美郡
志田郡
遠田郡
玉造郡
栗原郡
登米郡
桃生郡
牡鹿郡
本吉郡

三人

第一區

福島市
郡山市
福島郡
信夫郡
伊達郡
安達郡

三人

第一區

巖手郡
紫波郡
下閉伊郡
九戸郡
二戸郡

三人

第二區

稗貫郡
和賀郡
膽澤郡
江刺郡
西磐井郡
東磐井郡
氣仙郡
上閉伊郡

四人

青森縣

第一區

青森市
東津輕郡
上北郡

三人

石川縣

第一區

金澤市 江沼郡 能美郡 石川郡

三人

第二區

河北郡 河内郡 羽咋郡 鹿島郡 鳳至郡 珠洲郡

三人

富山縣

第一區

富山市 上新川郡 中新川郡 下新川郡 婦負郡 高岡市

三人

山形縣

第二區

下北郡 三戸郡 弘前市 西津輕郡 中津輕郡 南津輕郡 北津輕郡

三人

第一區

山形市 米澤市 南村山郡 東村山郡 西村山郡 南置賜郡 東置賜郡 西置賜郡

四人

第二區

鶴岡市 北村山郡 最上郡 東田川郡 西田川郡 飽海郡

四人

秋田縣

第一區

秋田市 鹿角郡 北秋田郡 山本郡 南秋田郡 河邊郡 由利郡 仙北郡 平鹿郡 雄勝郡

四人

第二區

福島縣

五人

第二區

射水郡 氷見郡 東礪波郡 西礪波郡

三人

鳥取縣 島根縣

四人

第一區

松江市 八束郡 能義郡 仁多郡 大原郡 簸川郡 隠岐島廳

三人

第二區

飯石郡 安濃郡 通摩郡 邑智郡

三人

岡山縣

第一區

那賀郡	美濃郡	鹿足郡	岡山市	御津郡	赤磐郡	和氣郡	邑久郡	上道郡	真庭郡	勝田郡	英田郡	久米郡	兒島郡	都窪郡
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

五人

第二區

小田郡	後月郡	吉備郡	上房郡	川上郡	阿蘇郡
-----	-----	-----	-----	-----	-----

五人

廣島縣

第一區

廣島市	佐伯郡	安佐郡	山縣郡	高田郡
-----	-----	-----	-----	-----

四人

第二區

安藝郡	吳市	賀茂郡	豐田郡
-----	----	-----	-----

四人

第三區

尾道市	福山市	御調郡	世羅郡	沼隈郡	深安郡	蘆品郡	神石郡	甲奴郡	雙三郡	比婆郡
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

五人

和歌山縣

第二區

阿武郡	大島郡	玖珂郡	熊毛郡	都濃郡	佐波郡	吉敷郡
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

五人

第一區

和歌山市	海南郡	那賀郡	伊都郡
------	-----	-----	-----

三人

第一區

下関市	宇部市	厚狭郡	豊浦郡	美濃郡	大津郡
-----	-----	-----	-----	-----	-----

四人

第二區

有田郡	日高郡	西牟婁郡	東牟婁郡
-----	-----	------	------

三人

六六

徳島縣

第一區

徳島市 名東郡 勝浦郡 那賀郡 海部郡 名西郡

三人

第二區

阿波郡 萩郡 美馬郡 三好郡

三人

香川縣

第一區

高松市 大川郡 木田郡

三人

高知縣

第三區

宇和島市 西宇和郡 東宇和郡 北宇和郡 南宇和郡

三人

第一區

高知市 安藝郡 香美郡 長岡郡 土佐郡

三人

第二區

高岡郡 高岡郡 高岡郡

三人

福岡縣

福岡市 糟屋郡 宗像郡

小豆郡 香川郡

三人

第二區

九龍市 綾歌郡 仲多度郡 三豊郡

第一區

松山市 温泉郡 伊豫郡 上野郡 喜多郡

三人

第二區

今治市 越智郡 岡桑郡 新居郡 宇摩郡

三人

愛媛縣

第一區

朝倉郡 筑紫郡 早良郡 糸島郡

四人

第二區

若松市 八幡市 戸畑市 遠賀郡 鞍手郡 嘉穂郡

五人

第三區

久留米市 大牟田市 浮羽郡 三井郡 三浦郡 八女郡 山門郡 三池郡

五人

第四區

小倉市 門司市 企救郡 田川郡 京都郡 筑上郡

四人

大分縣

第一區

大分市 大分郡 北海部郡 南海部郡 大野郡 直入郡 玖珠郡 日田郡 別府市

四人

第二區

西國東郡 東國東郡 速見郡 下毛郡 宇佐郡

三人

佐賀縣

第一區

佐賀市 佐賀郡 神埼郡 三養基郡 小城郡

三人

第二區

東松浦郡 西松浦郡 杵島郡 藤津郡

三人

熊本縣

熊本市

第一區

飽託郡 玉名郡 鹿本郡 菊池郡 阿蘇郡

五人

第二區

宇土郡 上益城郡 下益城郡 八代郡 葦北郡 球磨郡 天草郡

五人

宮崎縣

鹿兒島縣

第一區

鹿兒島市 鹿兒島郡 揖宿郡 川邊郡

五人

第二區

熊毛郡 日置郡 薩摩郡 出水郡 伊佐郡 姪良郡 糟粕郡 肝屬郡 八島廳管内

四人

第三區

沖繩縣

第一區

札幌市 小樽市 石狩支廳管内 後志支廳管内 旭川市 上川支廳管内

四人

本表八十年間ハ之ヲ更正セズ

第二區 宗谷支廳管内 留萌支廳管内 四人	第三區 函館市 檜山支廳管内 渡島支廳管内 三人	第四區 室蘭市 空知支廳管内 膽振支廳管内 浦河支廳管内 五人	第五區 釧路市 河西支廳管内 釧路國支廳管内 根室支廳管内 網走支廳管内 四人
---	---	--	--

衆議院議員選舉法案
理由書

時世ノ進運ニ伴ヒ且現行法實施ノ經
驗ニ徴シ衆議院議員選舉法ノ改正
ヲ要スルモノアリ是レ本案ヲ提出ス
ル所以ナリ

大正十五年一月編成

